

岩小だより

岩見沢市立岩見沢小学校 学校だより 令和8年2月25日 <第12号>

◆教育目標◆

- 落ち着いて考える子ども
- 思いやりのある子ども
- 元気で明るい子ども

駆け抜けた一年目 見えてきたゴール

教諭 大泉 涼

令和7年度がスタートしてから、早いもので一年が過ぎようとしています。私にとって今年度は、教員としての第一歩を踏み出した大きな一年となりました。地元で教員としてこれまでの感謝を還元できる喜びを感じる一方で、2年生の担任としての学習指導や生徒指導の難しさ、責任の重さを痛感する毎日でもありました。しかし、子どもたちの成長には日々驚かされ、励まされ、その変化を間近で感じられることが私自身の気力に繋がっていました。充実した時間は過ぎるのが早く、あっという間の一年でした。

初任一年目ということもあり、授業づくりや学級経営、保護者の皆様との関わりなど、戸惑うことの連続でした。子どもたちは授業を楽しんでいるだろうか、理解できているだろうか、保護者の皆様への対応は適切であったろうかと日々悩むことも多く、自分の力不足を痛感する場面も少なくありませんでした。しかし、毎日の子どもたちとのかかわりを通して、多くの学びや気づきを得ることができました。また、保護者の皆様からも励ましのお言葉や貴重なご意見を頂戴し、その一つ一つが私の学びとなりました。研修などにも足を運び、多くの知識を取り入れることで自らの授業力、生徒指導力の向上に努めてまいりました。今後も、学び続ける姿勢を大事にできる教員でありたいと思います。

2年生、特に2年竹組の子どもたちは、素直で正直な心を持った子どもたちばかりで、日々さまざまな話を聞かせてくれ、楽しい雰囲気をつくってくれる子どもたちに感謝しています。また、困っていることや私への率直な意見を真っすぐに伝えてくれる

こともありました。その言葉を素直に受け止め、共に考え、解決していく中で、子どもたちとともに私自身も成長させていただいた一年だったと感じています。

特にこの一年で、2年竹組は「相手のことを理解しようとする態度」がついてきていると感じています。毎週行うピアサポートの活動や日常での関わりを通して相手が自分とは違う気持ちをもっていることを学び、声かけをしたり、あえて距離を置いたり、理解しようとする態度が多く見られました。今後、さらに相手への理解を深め、思いやる態度も伸ばしていければと思います。

改めまして、子どもたちをご家庭で温かく見守ってくださったことはもちろん、教師として歩み出したばかりの私を、保護者の皆様が広い心で支え、導いてくださったことに深く感謝申し上げます。保護者の皆様の温かいお言葉や励ましがあったからこそ、この一年を走り抜くことができました。今後も学校と家庭が力を合わせ、子どもたち一人一人の健やかな成長を支えてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



2日(月) 参観・懇談(2・6年)
卒業パーティー(6年)

3日(火) 参観・懇談(3・4年)
おはよう集会

5日(木) 参観・懇談(1・5年)
口座引去日

9日(金) 6年ありがとう集会
午前授業

10日(火) 朝の読み聞かせ

12日(木) 中学校卒業式

17日(火) 卒業式総練習
図書返本最終日

19日(木) 第122回卒業式

20日(金) 春分の日

23日(月) 卒業式後片付け
学校運営協議会

25日(水) 修了式 離任式

春休み 3月26日(木)~4月6日(月)
始業式 4月7日(火)
入学式 4月8日(水)

岩見沢小学校 PTA ブログ

●URL等 <http://ganshou.jugem.com/>

ユーザー名: 0228 (栗谷川健一さんの誕生日)

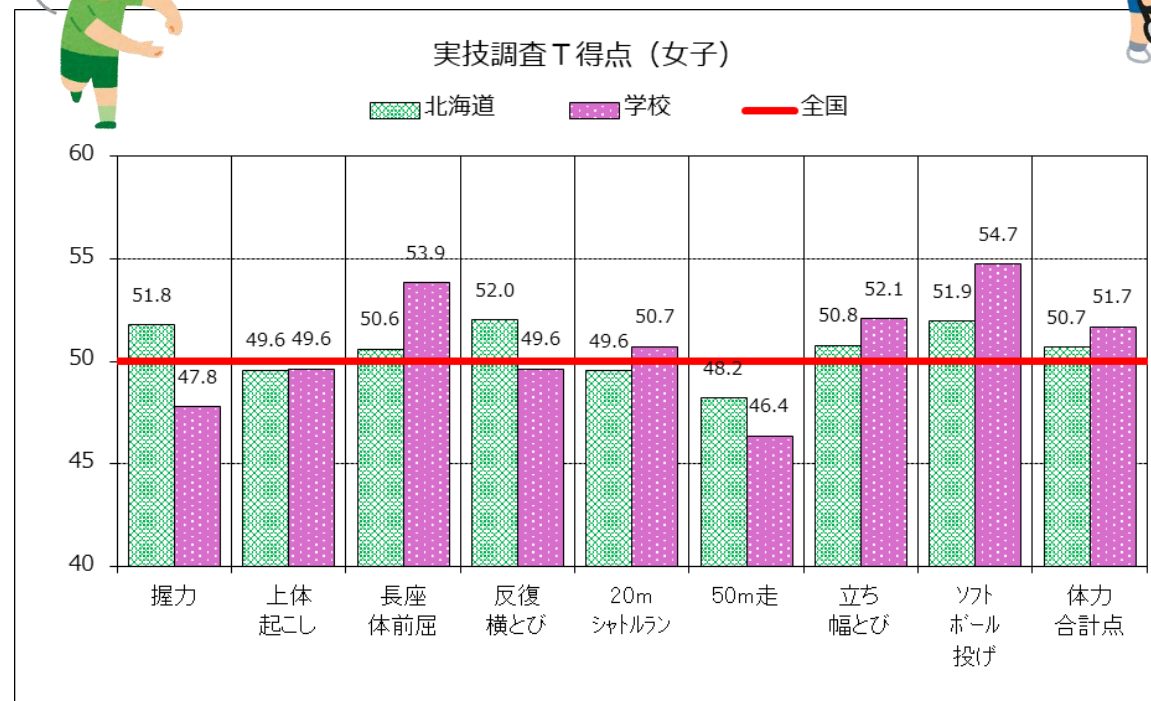
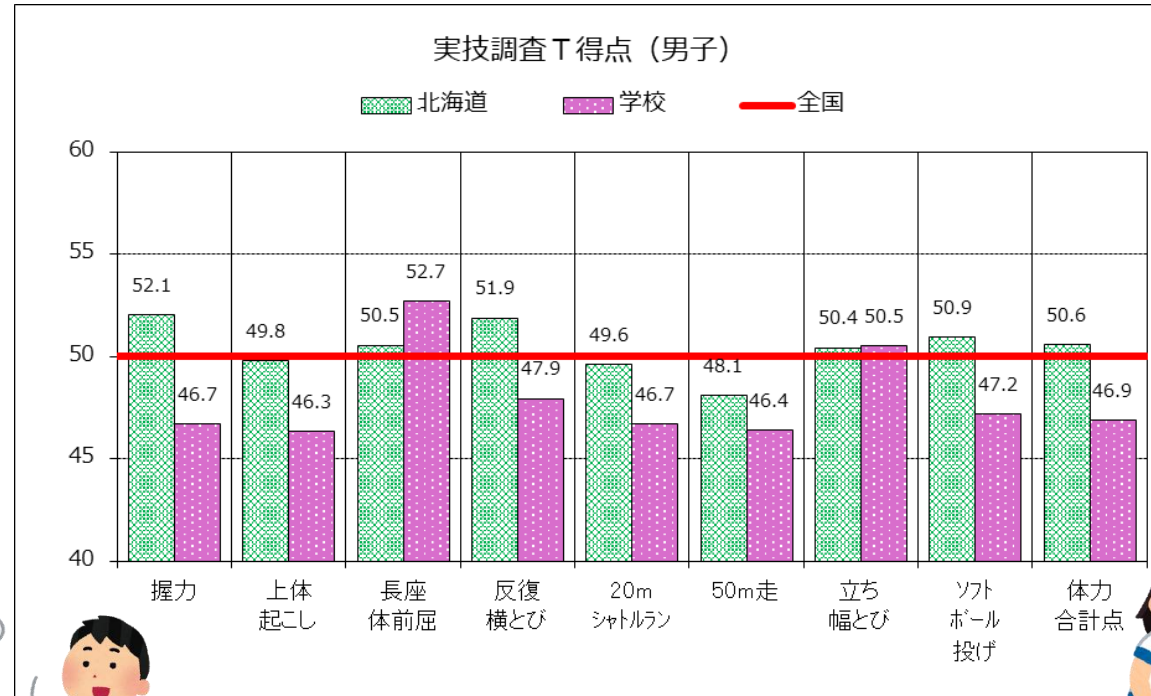
パスワード: 詳細は学校までお問い合わせください。



全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(5年)

昨年6月に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(全国の小5、中2対象)の結果についてお知らせします。※数値は全国平均を50とした時の体力得点です。

本調査結果を分析し、今後の体力向上に向けての本校の取組に活かしていきます。



【分析結果：男子】

○全国平均と比べると全体的な体力向上が課題ですが、長座体前屈、立ち幅跳びは、全国平均を上回っています。柔軟性や跳躍力に優れています。
▲体力合計点からは、全国平均から約3ポイント下回っており、筋力、持久力、敏捷性、投力に課題があります。経験不足によって運動能力を発揮できていないことも推測されます。

【分析結果：女子】

○体力合計点が、全国平均および北海道平均を上回っており、全体的な体力水準が比較的高く、特に、ボール投げ、長座体前屈、立ち幅跳びなど、投力、柔軟性、跳躍力に優れています。
▲握力や50m走については、全国平均から約2~3ポイント下回っており、筋力、走力(スピード)に課題があります。他の良好な結果を維持しつつ、課題に焦点をあてた取組が有効です。

【運動習慣・生活習慣アンケート調査結果から】

【岩小5年児童の長所】

- ・「運動やスポーツをすることが好き」「やや好き」と答えた児童が約92% (昨年95%)
- ・「体育の授業では、進んで学習に参加していますか」と答えた児童が約97% (昨年97%)

【岩小5年児童の課題】

- ・1日の睡眠時間が「6時間以下」と答えた児童が約13% (昨年11%)
- ・「毎日朝ごはんを食べる」と答えた児童が、約73%。(昨年64%)

学校として取り組むこと

1 体育の授業改善

- (1) 体育の授業導入の時間を工夫して、楽しみながら多様な動きを経験させる「からだづくり運動」(鬼遊び、ひもの引っ張り合いごっこ、縄跳び遊びなど)を行い、敏捷性や全身持久力の向上に努めます。
- (2) 運動技能の向上を目指し、子どもが目的意識を持って自ら目標を立てて運動に臨めるようにします。また、タブレット端末を活用した協働的な学習やふりかえりを通じて、課題解決に向けた主体的な学びを推進します。

2 手軽に運動に親しむことができる環境づくり

- (1) アトリウムに、運動に親しむ場(立ち幅とびコーナー、反復横とびコーナー、ハンドグリッパ)を設置することにより、日常的に運動に親しむことができる環境づくりに努めます。
- (2) 「Mチャレンジ」や「バルシューレ」など、岩見沢教育大学と連携して、運動の楽しさや効果を実感できる取組を進めます。

保護者の皆様には、本校児童の体力・運動能力、運動習慣等を把握していただくとともに、子どもたちの体力向上を図るために、運動習慣、規則正しい生活習慣の定着に向けてご協力をお願いします。

は く よ う 白 楊

学校教育目標

- ◎ ひろがる学び
- ◎ つながる心
- ◎ まけない体

岩見沢市立中央小学校
学校だより No. 12
令和8年 2月25日発行



令和8年度『学校経営基本コンセプト』

【子どもが楽しみ、成長を実感できる】学校づくりを目指して

校長 加藤 敦

右のページは、令和8年度の学校経営方針です。3つの学校教育目標を具現化した「目指す子ども像」を教育目標ごとに策定し、その達成のためにどんな取組や仕掛けをするのか、それをどのように評価していくかをまとめてあります。ぜひご覧ください。（まだ詳細については協議中のため、具体的な取組・仕掛け等、変更される可能性があります。完成後の正式なグランドデザインは、4月に改めて公表いたします。）

学校経営の基本コンセプト（重点）として「『子どもが楽しみ、成長を実感できる』学校づくりをめざして」を掲げました。これは、何よりも学校が楽しく安心して過ごせる場所、そして授業や様々な行事、児童会活動、ピア・サポート活動等を通して一人一人の子どもが成長し、より良い生活に繋がっていくよう教育活動を展開していきたいという思いを込めております。

特に授業においては、《身につけさせたい資質・能力》、つまりどのようなことができるようになったらよいのか子どもたちが理解して臨めるよう、しっかりと課題を提示し、授業の終わりには子どもが自らの学習を振り返って次の授業へと前向きに進む、このような授業づくりをしていきます。

しかしながら、教育活動をすすめる上で学校だけでは上手くいかないこともあるのが現状で、保護者や地域の皆様にお力添えいただいて解決を図っている課題もあります。今後も、子どもをより良い方向に導き、育てるという共通の目標に向かって協力・連携いただきながら前進していきたいと思っております。引き続きご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

また、目指す子ども像の「自分と向き合い、自分を高め、仲間とつながる子」は、『ピア・サポート活動』を中心に目指していきます。この活動を効果的に進めるためには、学校だけではなく、家庭や地域も一緒になって取り組んでいくことが大事と考えています。次年度は、保護者の皆様にもピア・サポート活動を理解していただけるよう、授業を観ていただいたり、時には体験していただいたりする機会が設けたらと考えています。学校・家庭・地域で下記の言葉が自然と飛び交うような【支え合い、助け合う学校】を、家庭・地域を皆さんで目指していきましょう！！

ねえ、大丈夫？

どうしたの？

手伝うよ

いっしょにやろう

令和8年度 岩見沢市立中央小学校グランドデザイン

教育目標

ひろがる学び《知》

つながる心《徳》

まけない体《体》

《目指す子ども像》

★よく聴き、よく考え、自ら学びに向き合う子

★自分と向き合い、自分を高め、仲間とつながる子

★健康を考え、主体的に体づくりができる子

令和8年度 基本コンセプト

『子どもが楽しみ、成長を実感できる』学校づくりを目指して

《身につけたい資質・能力》

	低学年＜土台づくり期＞	高学年＜応用・発展期＞
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ◎基礎的・基本的な知識・技能を確実に身につけることができる ◎学んだことを自身の生活の中で使うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◎基礎的な知識・技能を身につけ、目的に応じた活用力を身につけることができる ◎主体的に問題を見つけ、情報を収集・整理して、課題解決することができる
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分の感じたことや考えたことを言葉や行動で表現することができる ◎自分の周りのできごとについて、理由を考えたり、比べたりすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◎根拠をもとに自分の考えを整理し、簡潔に表現することができる ◎自分の考えをもち、他者の考えを認めながら対話を通じて考えを広げ深めることができる
学びに向かう姿勢・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ◎あきらめずにやり抜こうとする気持ちを持ち、自分の良さを感じとることができる ◎きまりを守り、仲間を思いやり、助け合うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◎粘り強く学びに向かい、心身ともに自分を高めようとする可以尝试 ◎他者と協力し、思いやりや共感を持って集団の力を高めようとする可以尝试

《具体的な取組・仕掛け》

①基礎基本定着の徹底

・学習規律の徹底⇒聴く力をつけ、適切な行動をとれる力を身につける

②学びの見通しを持つ

・振り返りの活用・分かりやすい学習過程

①ピア・サポート組織的实践

・組織的なピア・サポート活動の推進（校内研修の推進）

②ピア・サポート情報発信・啓発

・保護者・地域に向けた積極的情報発信と啓発活動（授業公開や情報の提供）

①適度な運動機会の設定

・体育や休み時間等を活用した運動習慣の確立

②栄養・休養の教育

・食育や保健指導の推進

③衛生的環境の維持

・清掃活動・整理整頓する習慣の確立

《こういう姿を目指して（児童アンケート80%↑）》

- ①話を聴いて適切に行動できる
- ②振り返りを通じて学びを深め、次時に向けて前向きな姿勢を持つことができる
- ③課題が明示され、学びの方向性を理解して取り組むことができている

- ①「学校は楽しい」
- ②ピア・サポートを通して安心して、楽しい学校生活を送ることができている
- ③お家の人にはピア・サポートのことをよく理解している

- ①授業や休み時間は積極的に運動することを心がけている
- ②毎日朝食をとり、給食を残さず食べることができている
- ③規則正しい生活を送り、決まった時間に寝起きている
- ④清掃活動に積極的に取り組み、整理整頓を心がけている

連携・協働 ～家庭・地域とともにある学校を目指して～

家庭・地域
(PTCA)

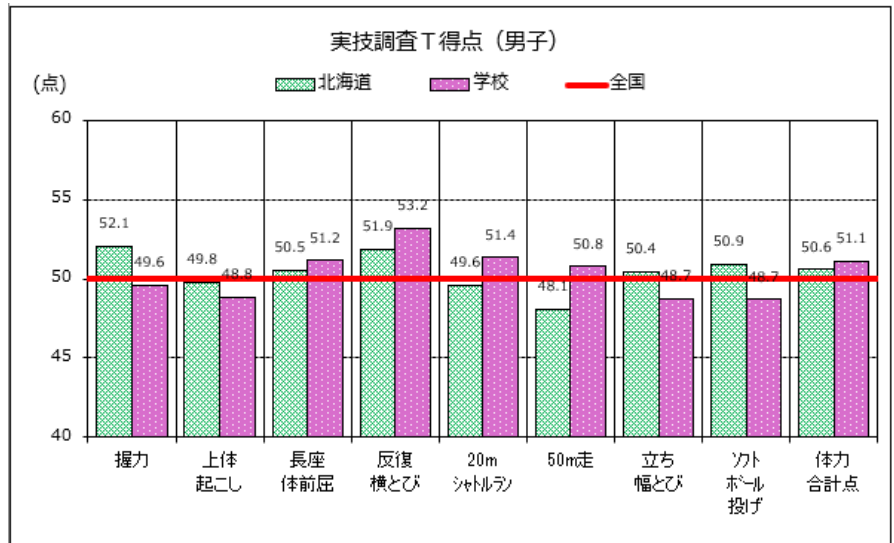
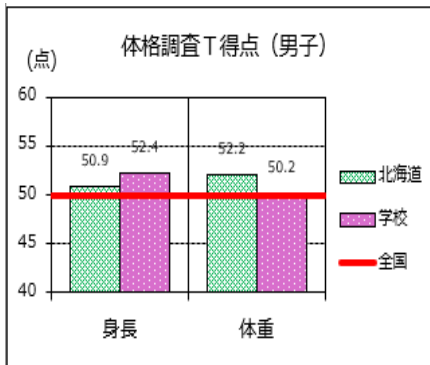
地域
(企業・人材・素材)

小中接続事業

地域
(光陵中学校区CA)

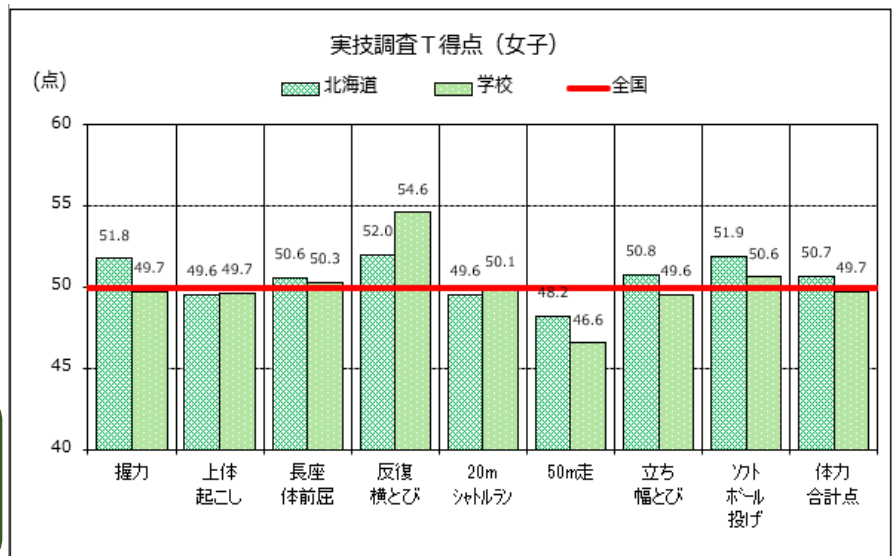
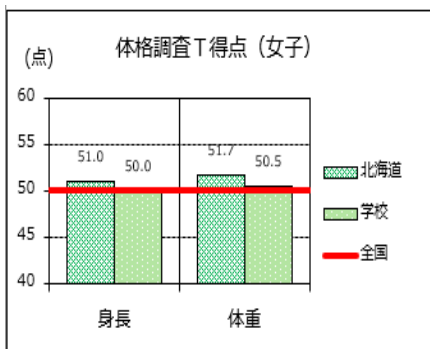
幼保小中高

令和7年度中央小 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果



・身長は全国全道よりやや高く、体重は全国並み。実技は全体的に全国平均並にあるが上体起こし、立ち幅跳び、ソフトボール投げが課題。

5年男子	握力	上体起	長座体	反復横	シャトルラン	50m	立ち幅	ソフト投	合計
	平均kg	回	cm	回	回	秒	cm	m	
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
全道	16.76	19.33	34.37	42.49	47.16	9.67	152.02	21.85	53.60
中央小	15.81	18.74	34.91	43.63	50.83	9.73	147.73	19.97	54.08



・体格は、ほぼ全国並み。実技は大体全国全道並みだが、上体起こし、立ち幅跳び、特に50M走が課題。合計点では全国をやや下回っている。

5年女子	握力	上体起	長座体	反復横	シャトルラン	50m	立ち幅	ソフト投	合計
	平均kg	回	cm	回	回	秒	cm	m	
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
全道	16.29	18.12	38.71	40.25	36.13	9.95	144.25	14.04	54.61
中央小	15.50	18.17	38.46	42.21	37.04	10.11	141.29	13.42	53.74

①進んで体を動かす子 ②自分で考えて運動する子 ③自分の体を知り、大切に使う子

重点目標：「子どもが運動への関心を高め、自ら体力向上に努めるように授業改善や体力づくりの機会を設ける。」

児童の体力を把握・分析し、児童に自己の体力・運動能力を意識化させるとともに、生活と関連付けさせて運動習慣の改善に努めます。様々なスポーツに触れさせ、学校内外問わず、児童自らが進んで運動に親しむ資質や能力を身に付けるようにします。

具体的取組：大学と連携しての新体力テスト、年間を通してのなわとび活動、バルシューレ、遊び場の提供など

南小だより

地域・家庭・学校が
Win&Winのお付き合い
～学校っていいな!地域っていいな!～
<CA コミュニティエリア スローガン>



岩見沢市立南小学校 学校だより 令和8年2月25日(水) NO.12

学んだことを確かな力に



校長 野田 泰史

暦の上では立春を迎え、春の足音が近づいてきています。今シーズンは大雪に見舞われることもなく、子どもたちは落ち着いた環境の中で学習や生活に向き合うことができます。こうして穏やかな日々を重ねられているのも、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

さて、2・3月は一年間の学びを締めくくる大切な時期です。新しい内容を次々に学ぶことも大事ですが、それ以上に重要なのは、「これまでに学んだことを確かな力として身に付けること」です。本校では、日々の授業で「わかる・できる・楽しい」を大切にしながら、学んだことが子どもたちの中にしっかりと残るよう、まとめや振り返り、反復の時間を大切にしています。

授業で「わかった」と感じたことも、そのままにしておくと薄れてしまいます。問題を解き直す、友だちに説明する、時間をおいてもう一度取り組む。こうした積み重ねによって、学んだことが確かな力へと変わっていきます。とくにこの時期は、学年のまとめとして既習内容を振り返る活動を多く取り入れています。「できるはずのことが、確実にできる」状態に高めていくことが、次の学年への安心したスタートにつながります。また、基礎・基本の定着は、子どもたちの自信にも直結します。自信は、次の挑戦への原動力になります。

そのためには、学校での取組に加え、家庭での学習習慣も大きな力となります。特別なことをしていただく必要はありません。音読を聞いていただくこと、宿題や家庭学習に目を通していただくこと、「今日、どんな勉強をしたの?」と一言声をかけていただくことなど、その積み重ねが、学びを確かなものにします。

また、宿題を含めた家庭学習が、子どもたちにとって負担感だけが残るものではなく、「できるようになった」「少し伸びた」と感じられる大切な時間となるよう工夫してまいります。ご家庭でも、努力や継続そのものを認め、励ましていただければ幸いです。

一年間の学びを確かな土台として、子どもたちが自信をもって次の学年へ進めるよう、丁寧に指導を重ねてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしく願います。

【授業時数特例校制度の活用開始】 ※市教委からのお知らせを南小ブログに再掲載しています

令和7年度から市内の小学校・中学校・義務教育学校で、文部科学省の授業時数特例校制度の活用がはじまりました。この制度は、総枠としての授業時数は維持した上で、定められた教科の標準時数を、1割を上限として下回った教育課程を特例的に認め、下回ったことによって生じた授業時数を、別の教科に上乘せすることで、学校ごとに特色を持たせるというものです。

南小学校は、令和7年度を準備期間とし、以下の3点を重視し、慎重に議論を進めてきました。

- ①授業において、子どもたち一人一人の可能性を开花させ、未来を切り拓く力の育成を図るために必要な時間、必要な教科は何か？
- ②多様な個性や特性、背景を有する子どもの「深い学び」を実現するために必要な時間、必要な教科は何か？
- ③南小の子どもの実態を踏まえて、「学ぶ楽しさ」と「伸びる喜び」を得るために必要な時間、必要な教科は何か？

議論の結果、**基礎・基本の定着を基盤に、問題発見・課題解決などの各種能力の育成を図る**必要性を全教職員で確認しました。

これを受け、令和8年度は年間指導計画において次の教科の時数の増減を行います。

・増加教科と時数～全学年・・・【国語 + 10時間、算数 + 10時間】

・減少教科と時数～

① 1・2年・・・生活▲5時間 音楽▲5時間 図工▲5時間 体育▲5時間

② 3・4年・・・社会▲5時間 音楽▲5時間 図工▲5時間 体育▲5時間

③ 5・6年・・・社会▲5時間 音楽▲5時間 図工▲5時間 家庭科▲5時間



「授業時数特例校制度」のQ&A

Q.全国的にはどんな取組があるのですか？

A.言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力の育成を目指し、総合的な学習の時間を充実させるなど様々な取組がみられます。

Q.教育目標の実現であれば、具体的な内容は、各学校が主体的に決めるのですか？

A.そのとおりです。各学校において、自校の教育目標等を踏まえ、「育成する資質・能力」や「増加させる教科」「減少させる教科」等を検討し、検討した内容を各学校から導入前にお知らせします。

Q.「授業時数特例校制度」以外にも、学校が教育課程を柔軟に検討することができる内容はないのですか？

A.岩見沢市教育委員会では、柔軟な教育課程の編成・実施のもう一つの観点として、「1単位時間の弾力化」についても導入を推奨しています。

「1単位時間の弾力化」とは、1つの授業時間を45分間（小の場合）ではなく、例えば、40分間としたり、60分間としたりすることです。



4日(水) 卒業を祝う会

5日(木) 諸費振替日

10日(火) 職員会議(5時間授業)

12日(木) 交通安全指導日(6年生)

光陵中学校卒業式

13日(金) 諸費再振替日

17日(火) 卒業式総練習

19日(木) 卒業式

20日(金) 春分の日

25日(水) 修了式・離任式

令和8年4月7日(火)

・始業式・着任式

令和8年4月8日(水)

・入学式 ■新5・6年生のみ参加

■11:00 ごろ下校

【2～4年生は臨時休業になります】



やなぎ



清園中学校区 連携スローガン
利他共生

**自分で決めた！
挑戦できた！**

令和8年2月25日（水）発行

「感動」のオリンピック

校長 小玉 剛

「ミラノ・コルティナ冬季オリンピック大会」が開催されました。

たくさんのメダルの獲得もそうですが、すべての選手たちの世界の大舞台での活躍に、大きな感動をもらいました。特に4年前に悔しい思いをした選手たちが、今回よい結果を残した話題には、見ていた私もうれしい気持ちになりました。

私が最も心に残ったのは団体戦です。フィギュアスケート団体の銀メダル。スキージャンプの団体銅メダルです。一人一人の選手の結果がつながり、団体としての結果になっていく様子は、ドキドキの連続でした。厳しいプレッシャーと闘いながらも仲間を信じ「笑顔」を大切にして競技に臨む姿を見て、スポーツの素晴らしい一面を楽しませてもらいました。みなさんは、何が心に残ったでしょうか。

今年度もあと1か月

2月も残りわずかとなりました。厳しい寒さも少しずつ緩み、春が近づいてきていることを感じます。今年度もあと1か月となり現学年の総まとめに入っています。4月に期待と不安いっぱい入学した1年生は、今ではすっかり本校の一員として伸び伸びと学校生活を送っています。他の学年も、この1年間で大きく成長した子どもたちの姿が見られ、大変うれしく感じているところです。特に6年生は卒業までの残りわずかな時間を大切に、小学校生活を充実したもので締めくくろうと精一杯頑張っています。最高学年としての凛とした顔つき、堂々とした態度が学校全体の中で光っています。中学生になる自覚と意欲を感じます。

今年度もあと1か月。どの学年も、年度末のまとめをしっかりとて、新年度につなげていきたいと思えます。

1日入学説明会 2月6日(金)



2月6日（金）に令和8年度入学予定の保護者と子どもを学校に招いて「1日入学説明会」を開催しました。子ども達はとても緊張していましたが、入学式を楽しみにしているようでした。

職員一同、全校児童の全員が元気いっぱいの新一年生を待っています。とても楽しみです。

インターネットトラブル

ゲームや友達とのコミュニケーションのツールとして欠かせなくなっているインターネット、SNS。どんどん進化していく様子に大人も追いついていないところがあります。子どもたちも当たり前に使っているうちに、様々な事件・事故に巻き込まれる危険をはらんでいます。

私たちや子どもたちがよく利用しているLineアプリの中にある「グループチャット」や「オンラインゲーム」では、同じ趣味や興味を持った仲間が気軽に集まることができます。もちろんメリットもありますが、素性がわからない、顔の見えない相手と簡単につながることは、大きな危険と隣り合わせです。青少年の犯罪や薬物乱用などの入り口になってしまうこともあるようです。

SNSでのやり取りは、普段顔を合わせたの会話とは、全く違う様子を見せることもあります。相手の巧みな言葉に、つい気軽に個人情報や渡してしまうこともあり、特に危険です。

いくつかの諸外国では、未成年のSNS利用を制限しています。それほど子どもたちが自分でコントロールするには難しい部分があります。取り返しのつかない失敗になってしまわないよう、保護者のチェックと指導をお願いします。「信用しているから大丈夫」という気持ちもわかりますが、子どもだからこそ、間違いや失敗はつきものです。「子どもたちを守る」ための適切な見守りをお願いします。



3月

- 2日（月） 清掃週間～6日迄
- 3日（火） 児童委員会
- 6日（金） 交通安全指導
- 12日（木） ※清園中学校卒業式
- 13日（金） 卒業式練習
- 16日（月） 卒業式総練習
- 18日（水） 卒業式練習
- 19日（木） 第123回卒業式
- 25日（水） 修了式・離任式
- 26日（木） 年度末休業開始
～令和8年4月6日迄

行事予定

給食費の口座振替

3月5日（木）

（再）12日（木）

※給食費

（清算額となります。金額は後日お知らせします。）

食育の授業(4、6年生)



本校の高田栄養教諭が食育の授業を行いました。
4年生では子ども達は給食の「食べ残し」から「食品ロス」について学び、「食」についての考えを深めることができました。
6年生では栄養バランスを考えて、1食分のメニューについて学ぶ時間となりました。



令和8年度 授業時数特例校制度を活用した教育活動の展開

岩見沢市教育委員会では、令和7年度から市内の小中学校で文科省の「授業時数特例校制度」の活用を実施しています。

授業時数特例校制度とは、地域の実態に照らし、カリキュラム・マネジメントに係わる学校裁量の幅を拡大させ、教科等の横断的な視点に立った資質・能力の育成や探究的な学習活動を充実させるために教科等の時数配分を変更し、特別の教育課程を編成して教育を実施することを認める制度のことです。

志文小学校では、この制度を活用して下記のようなカリキュラムの編成を行っています。全学年とも国語と算数の授業時数を増やして、主に「言語能力」の育成に取り組んでいきます。

令和8年度は、志文小で目指す3つの力を重点として示していきます。そのうち「ことばにする」(対話力)の力の育成を重点的にこの時間に取り組んでいきます。そこでは、「自分の考え、思いを適切に言語化する」ことを具体的な子どもの姿として目指しています。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

標準的な時間数と比較し <増加する時数> <減少する時数>

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	+15	+15	+15	+15	+15	+15
社会	—	—	±0	±0	±0	±0
算数	+15	+15	+15	+15	+15	+15
理科	—	—	-9	-10	-10	-10
生活	-10	-10	—	—	—	—
音楽	-5	-5	-5	-5	-5	-5
図画工作	-5	-5	-6	-5	-5	-5
家庭	—	—	—	—	-1	-1
体育	-10	-10	-10	-10	-9	-9

・どの学年も国語と算数の授業時間数を15時間ずつ増やしています。外国語・外国語活動の時間数は増減ありません。

児童会役員選挙(立会演説会) 2月13日(金)



2月13日(金)の5時間目、前期児童会選挙が行われ、早くも来年度の児童会役員が決定しました。立会演説会では立候補者11名(1名欠席)が、自分の言葉でこの志文小学校を良くしていきたいという思いを演説しました。どの立候補者もやる気が溢れ内容もとても立派でした。責任者のみなさんもしっかりと応援演説ができていました。勇気を持って立候補した皆さんに心から拍手を送ります。

いじめ把握アンケート

第3回いじめ把握のためのアンケートを【1月最終週】に実施しました。

- 「4月から今日までにいやな思いをしたことがある」76件
- 「4月から今日までに友達が嫌な思いをしているのを見たことがある」65件
- 「今でも嫌な思いをしている」14件(9月34件)

アンケートを通して、子どもたちの思いを丁寧に聞き取り、解決に向けて対応しています。保護者の皆様にも、各事案について指導の状況も含めてお知らせし、今後の対応についてご理解いただいているところです。6月認知で未解消のものが1件、9月認知で未解消は0件、2月認知のものは6件となり、現在、学校としていじめ(本人が嫌な思いをした)と認知し見守りを続けている件数は計7件あります。今後も学校全体でしっかりと対応していきたいと思っております。

- 「嫌な思いをしたとき、誰にも相談しない」12件(9月8件)
- 「いじめはどんな理由があっても許されない」… わからない6件 そう思わない3件

困ったこと、心配なこと、不安なことがあったら誰かに相談できるよう、一人一人すべての児童の様子を見守っていきたく思います。保護者の皆様のご協力もお願いします。

子ども相談支援センター相談窓口

困ったこと、不安なことがあったら、誰でも相談できる場所です。一人で悩まず、相談してみましょう。

●電話相談 (無料、毎日24時間対応)
☎ 0120-3882-56

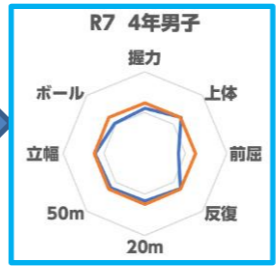
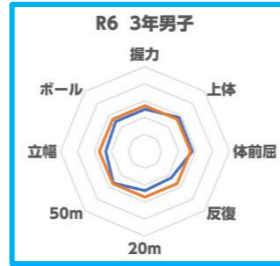
岩見沢市立幌向小学校 学校だより

ひろの

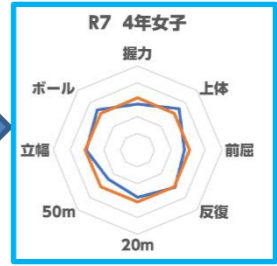
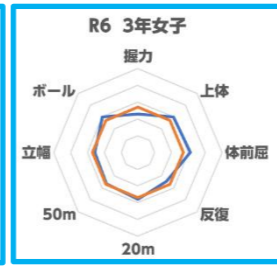
岩見沢市立幌向小学校
Tel26-2100 Fax26-5207

特別号（体力テスト結果と分析）
令和8年 2月25日
発行責任者 校長 國行 宏昭

4年生男子 体力テストの結果

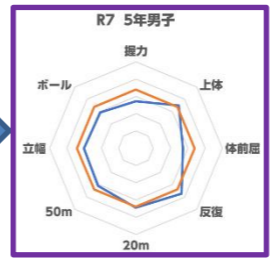
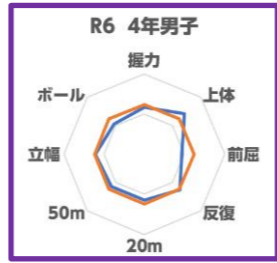


4年生女子 体力テストの結果

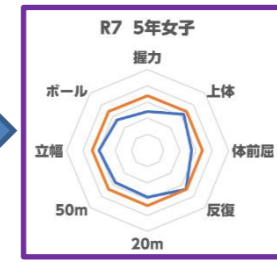
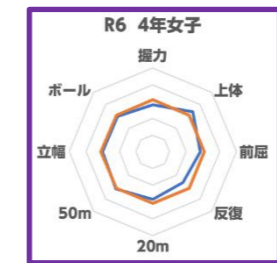


メイン学習の準備運動として縄跳び・柔軟体操に取り組み、技術の向上を目指している。
昨年に比べ男子の柔軟性が低下している。

5年生男子 体力テストの結果

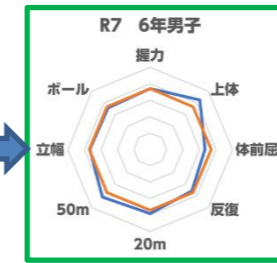
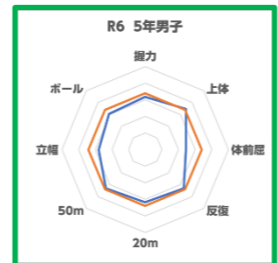


5年生女子 体力テストの結果

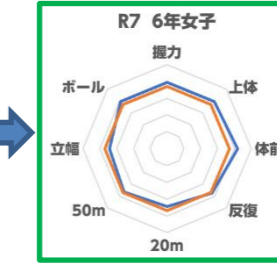
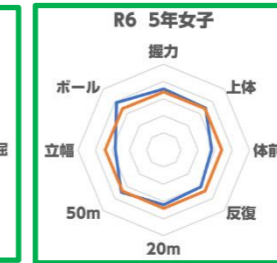


縄跳び・体幹トレーニングに取り組み、リズム感・柔軟性・バランスの向上に取り組んでいる。
平均値を下回っているが、これからの積み重ねで向上するようにしていきたい。

6年生男子 体力テストの結果



6年生女子 体力テストの結果



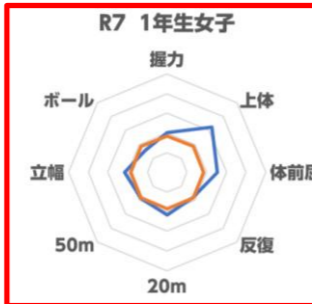
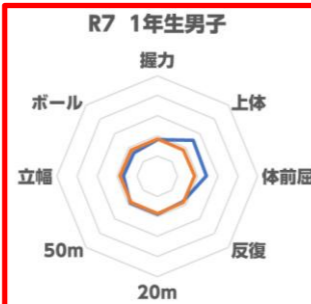
準備運動の時間に体操・体幹トレーニング・縄跳びを音楽に合わせて跳ぶを実施している。
体幹が鍛えられ、リズム感が身についた。全体にバランスが良くなってきている。

体力テストの結果は、学年全体を平均化したものです。一人一人が運動に意識的に取り組むことが大切です。日常的に続けることが健康を維持し、生涯スポーツにつなげていくことが望ましいです。
今回の資料は、昨年度の体力テストの結果と今年度の結果を比較できるようにしてあります。学年ごと、男女別に記録に対する点数が変わってきます。オレンジ色の線は、平均的な数値を指しています。オレンジ色よりも外側になっていれば、平均よりも高い数値になっていることを示しています。
散歩（ウォーキング）や公園に行って体を動かすなど、簡単に続けられる運動から始めてみましょう。いきなり高すぎる目標を立て実行しようとする、長続きしません。毎日少しずつ行い、習慣化できることから少しずつレベルを上げていくことが大切です。

体力テストと把握できる体力		
要因	体力評価	新項目
運動を発現する能力	筋力	握力
運動を持続する能力	全身持久力	20mシャトルラン
	筋力・筋持久力	上体起こし
運動を調整する能力	柔軟性	長座体前屈
	敏捷性	反復横跳び
走能力	スピード	50m走
投能力	巧緻性・筋パワー	ボール投げ
跳能力	筋パワー	立ち幅跳び

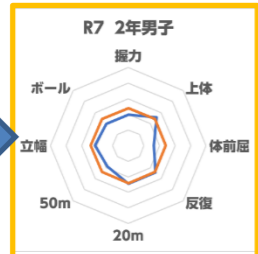
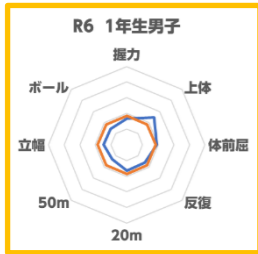
— 目標にする数値
— テストの結果

1年生 体力テストの結果

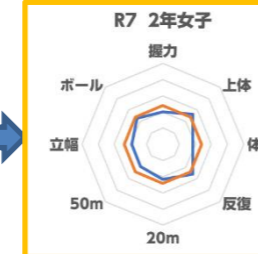
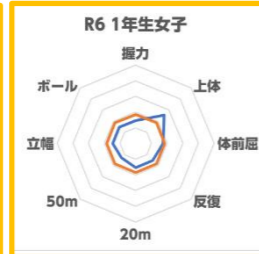


授業で、持久力・柔軟性の準備運動を実施している。男女ともに上体そらしと体前屈の結果が平均値を大きく上回った。

2年生男子 体力テストの結果

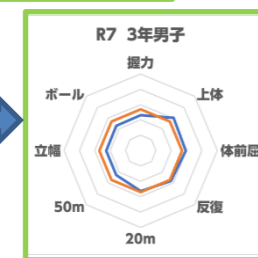
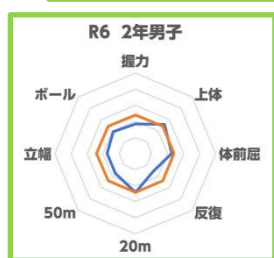


2年生女子 体力テストの結果

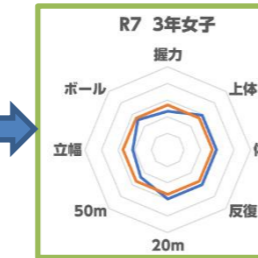
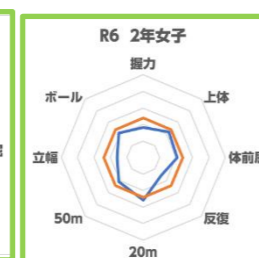


縄跳び・鬼遊びに取り組み、リズム感・持久力・瞬発力・判断力の向上を目指している。
柔軟性が低くなったが、グラフ全体のバランスがとれてきている。

3年生男子 体力テストの結果



3年生女子 体力テストの結果



準備体操の際に、柔軟運動と縄跳びを実施し、柔軟性と持久力体の操作の向上に取り組んでいる。
体前屈、反復横跳びが平均値を上回るようになった。

「体力と運動習慣の関連性」についての分析より

新体力テストの結果、特に体力総合点が高い人は、週1回以上の運動習慣がある傾向にあります。また、週に420分（1日に60分）以上運動する児童生徒は、体力合計点が高い傾向が見られます。学校では、平均週に45分の体育が2回ありますが、それだけでは十分な運動量とはいえません。

「食習慣と体力」の分析より

毎日朝食を摂取している人は、体力総合点が高いという調査結果があります。また、毎日朝食を食べる人がシャトルランの成績が良いという報告もあります。これは、規則正しい食習慣が体力維持・向上に重要であることを示唆しています。

「総合的な健康」の分析より

体力レベルが高い人は、心身の健康状態が良く、運動習慣を持っていると考えられています。体型と体力にも関連性があり、肥満の子どもは、体力テストの総合得点が低い傾向が見られます。これらの結果から、健康的な生活習慣、特に定期的な運動習慣や規則正しい食習慣が、体力テストの結果にポジティブな影響を与えることが分かります。体力テストは、個人の体力状況を把握するだけでなく、生活習慣を見直すきっかけとしても有効です。

本校は、昨年度の長座体前屈（柔軟性）が平均値を大きく下回っていました。レーダーグラフの形を見ても、いびつな形をしていてバランスがとれていないといえませんでした。今年度は、多くの学年で柔軟運動やサーキットトレーニングや縄跳びなどに取り組んだ結果、バランスのとれた結果が現れています。休み時間にも外遊びの励行、体育委員会が主体となってドッジボール大会や学年対抗鬼ごっこを開催するなど、体力向上の取り組みに力を入れています。学校以外でも体を使った遊びなどに取り組む運動習慣が向上するよう家庭でもご協力お願い致します。

ひるの

岩見沢市立幌向小学校 学校だより

☆ 特 別 号 ☆
令和8年 2月25日
発行責任者 國行宏昭

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度12月にお願いし、回答にご協力いただきました「令和7(2025)年度学校評価」の結果と学校としての分析を本特別号にてお知らせします。保護者の皆様や豊中学校区学校運営協議会でいただいた貴重なご意見を参考に、子どもたちが安心して通い、学び、成長できる学校づくりに、教職員一同力を尽くしてまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

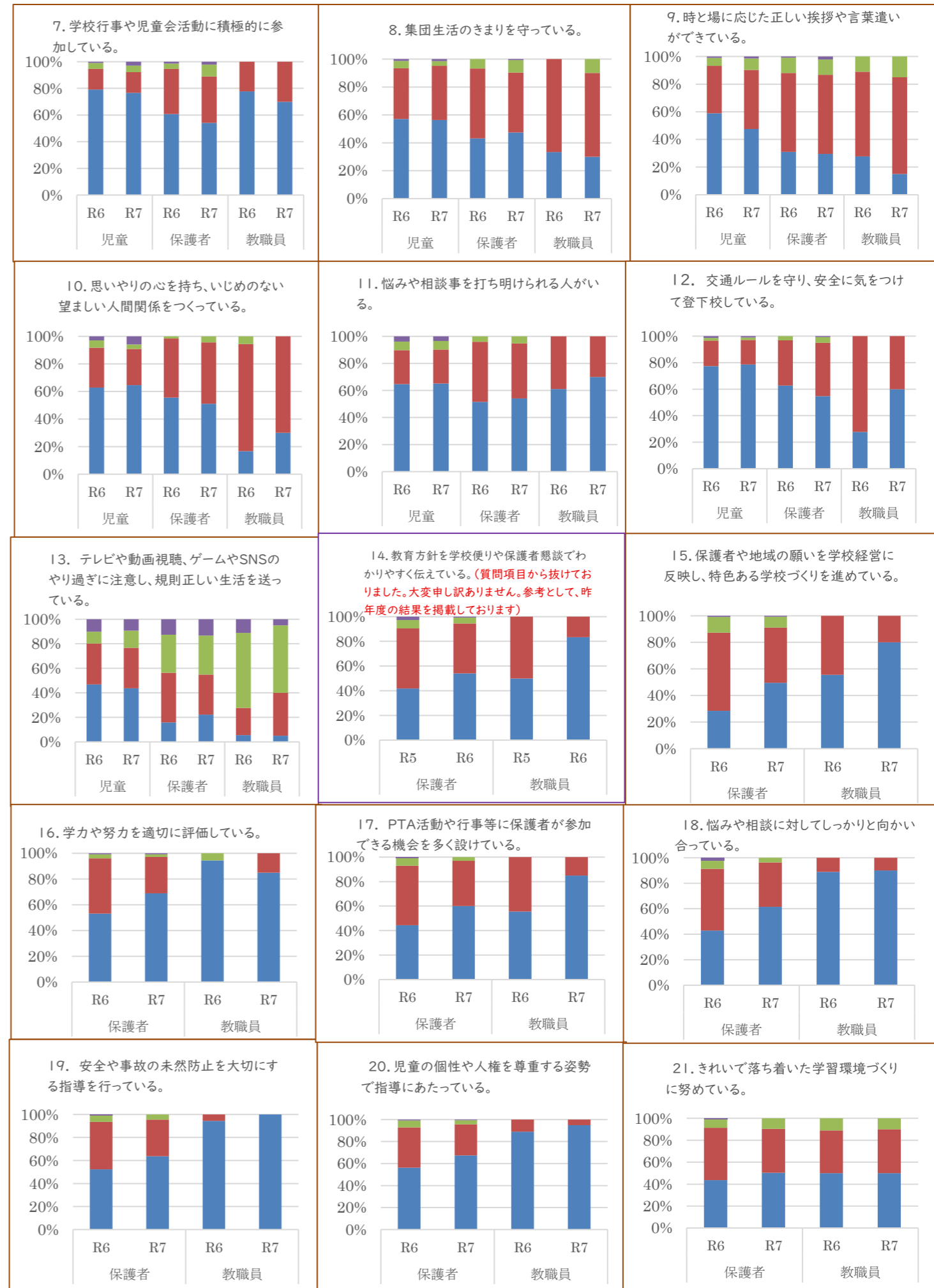
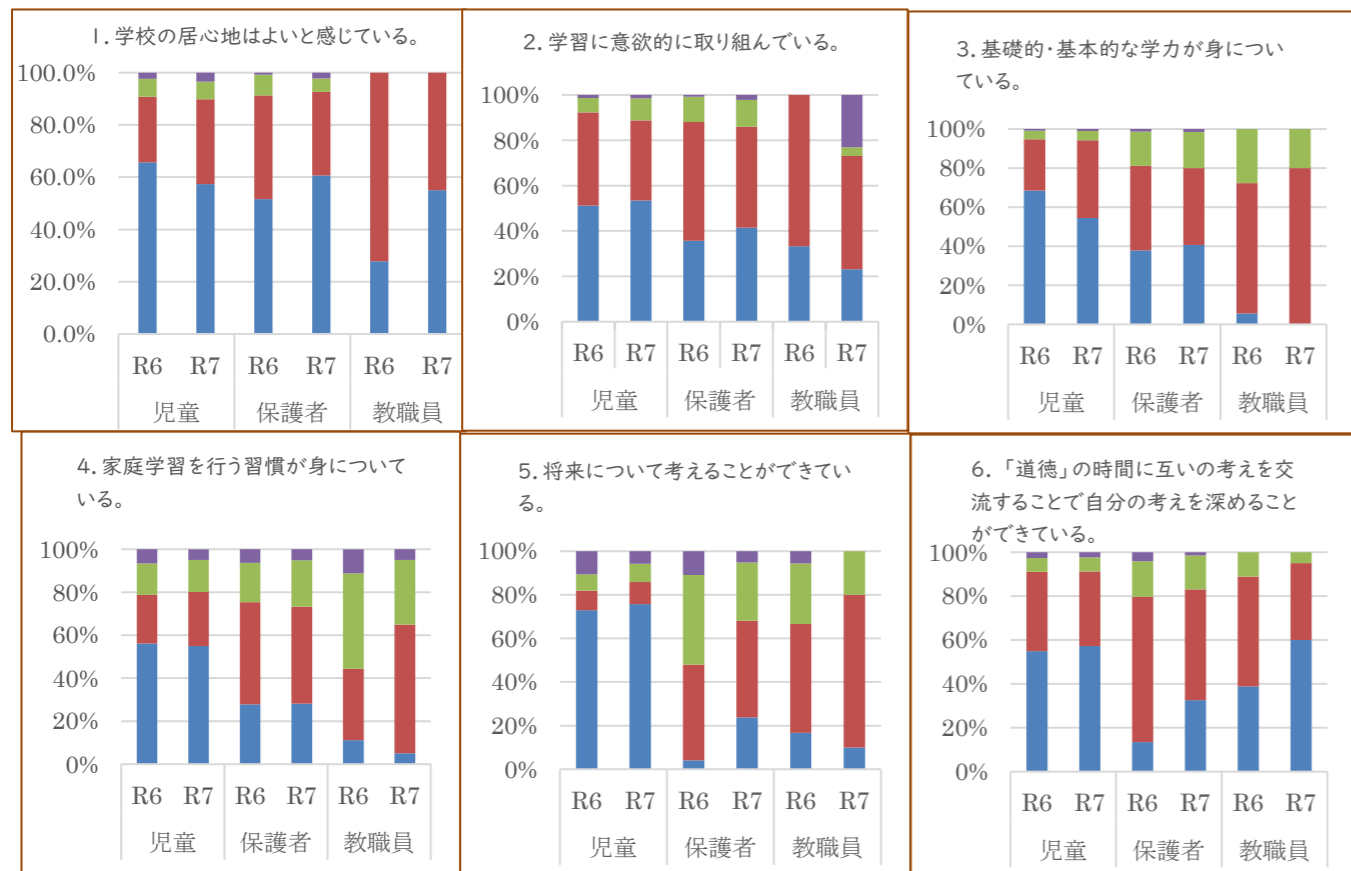
〈学校評価アンケートから〉

中学校と目指す子ども像を共有し、『志高くたくましく生きる子ども』を合言葉に小中連携した教育活動を進めてきました。【5「将来への考え」】【6「道徳の時間」】では児童・保護者・教職員3者とも昨年を大きく上回る結果でした。中学校区におけるキャリア教育や道徳の時間において、子どもたちの豊かな心の育成が高まったと考えます。また、地域との関連項目である【19「安全指導」】も前年比で上回り、小中学校と地域が一体となって取り組んだ「地域防災訓練」や「交通安全街頭啓発」等が保護者の皆様にも浸透している証拠と考えます。

学習面では、【3「基礎学力」】で昨年同様に児童の肯定的回答が94%を超えました。ICTの効果的な活用による学習状況の把握や、児童が主体的に学び「わかる・できる」授業の積み重ねにより基礎学力の定着に努めてまいります。

生活面では、【9「あいさつ・言葉づかい」】に低下が見られました。学校の様々な場面を通じた丁寧な指導に加え、地域と連携した挨拶運動の推進など、明るい挨拶とあたたかい言葉が行き交う環境づくりを進めてまいります。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



〈記述についての回答・今後の方向性〉

※一部抜粋させていただいております

<p>教育活動 ①</p>	<p>・周りと比べることなく、自分自身を大切にまた、友達を大切に思える人間造りを小学校で身に付けて欲しいなと考えています。 ・今の担任は「ほうれんそう(報告・連絡・相談)」ができていて、こちらも安心して送り出している。 ・いつも温かく見守り、指導していただき感謝しています。引き続き参観日などで子どもの様子を見させていただけると大変ありがたいです。 ・1日地域参観日は学校の雰囲気を知ることができ良かったです。またこのような機会があればと思います。 ・歌声集会、参観できて良かったです。子どもたちの生の歌声を聴くことができ感動しました。 ・「特色ある学校づくり」とはどのような特色の事なのかかわからないです。 ・これまでの縦割り活動や歌声集会などの取組のおかげで小中の連携が取れていて、中学校に行っても先輩後輩と仲良くできる地盤が整っています。中学校に行ってから小学校のグラウンドを使わせてもらうなど、こうして学校が地域に開かれているとありがたいなと思います。小中学校が隣接しているこの環境を活かした活動を今後も続けていただけるとありがたいです。</p>
	<p>◎子どもたちが安心して自分を表現でき、保護者・地域の皆様と共に歩む学校づくりを目指すためにも、改善すべき点は改善し、より安心・安全な学校づくりを確実に進めていきます。 地域参観日ならびに歌声集会につきましては、次年度も引き続き参観いただこうと考えております。 ◎本校の特色ある学校づくりとしましては、①「授業時数特例校制度」を活用した「特別活動」の充実～子どもたちが望む幌向小学校になるよう、子どもたち自身で考え、改善していけるような取組 ②地域・異校種と連携した教育活動～中学校・認定こども園との連携や地域行事や伝統行事等への参加を通し、自分も地域の一員であるという意識を持つ機会があげられます。今後もご家庭や地域の方々、学校との情報共有や支え合い関係づくりに努めてまいります。</p>
<p>教育活動 ②</p>	<p>・あゆみのコメント欄を元通りにしていただきたいです。 ・いつも大変お世話になっております。ピア・サポートで、先生も児童も個人を尊重する学習を進めていると思ったのですが、児童の心の面に少しでも歩み寄って、本人と気持ちを通わせる会話をしていただけるとありがたいです。先生によって色々な考え方や対応の仕方があると思いますが、心に寄り添ってもらえたらという思いで書かせていただきました。 ・多様な背景を持つ児童に1人1人寄り添い一緒に考えるという姿勢が素晴らしいと思います。教員には転勤があるので難しいかもしれませんが、このままのスタイルでいて欲しいと願っています。 ・子どもも学校が嫌いということもなく登校できるのも先生方が寄り添い、教育して頂けているからの事と思います。 ◎限られた文章ではお伝えしきれないお子さんの成長について、面談で直接お伝えすることを大切にしております。今後もご家庭との連携を強めるため、丁寧な面談に努めてまいりますので、積極的にご活用ください。 ◎お子さんへの関わりや言葉かけについて、深い思いを込めてお書きくださり、ありがとうございます。市全体でも取り組んでいる「ピア・サポート(受容・共感・傾聴)」をいかし、子どもたちに寄り添い、一人ひとりの感じ方や背景を大切にしながら、より丁寧な指導に努めてまいります。</p>
<p>情報提供</p>	<p>・保護者の参加がある学校行事の連絡は前月までをお願いしたいです。当月では仕事の調整ができないため。 ・いつもありがとうございます。お忙しいかと存じますが、少しでもブログの更新があると嬉しいです。 ◎学校行事や連絡のあり方について、貴重なご意見をありがとうございます。行事のねらいとともに、連絡時期について改善を図ってまいります。また、ブログに関してはサーバーの契約切れにより閉鎖となったため、1月より保護者限定のポータルサイト(HP)にて、子どもたちの活躍や学校での様子を発信しております。今後できるだけ多く発信できるよう努めてまいります。</p>
<p>施設・設備</p>	<p>・臭いや見た目などで学習環境にも影響するかと思いますのでトイレの改修が必要かと思ひます。 ・トイレが綺麗でもっと行きやすくなれば良いと思ひます。 ・外階段が冬場、危険と思われるので、対策をしてほしい。 ・体育館の電気が暗く、消えているところも何か所かあります。設備の事なのですぐには無理かと思ひますが、暗い中でスポーツを行うのは怪我にも繋がる恐れもあるので対応検討していただけるとありがたいです。 ◎昨年度も同様の意見をいただいております。トイレにつきましては、衛生面を高めるため換気扇を回し、消臭剤などもおいて対応しております。階段についても、冬場は砂利をまくなどして滑らないように対策をしています。体育館やその他の部分でも、市への要望など関係機関を通じて、引き続き要望していきます。</p>

<p>その他</p>	<p>・運動会では練習の時点で勝つ組が明白になっていて当日覇気がなく、頑張る子どもの成長が感じられませんでした。紅白の組み分けも、本番でどちらが勝つのか分からない様にバランスよく組んでくれるとより楽しくなります。 ◎子どもたちが最後まで意欲を持って取り組める環境づくりは、学校としても重要だと考えております。組み分けは、公平性を考慮しつつ「集団としての成長」や「多様な役割での活躍」といった目標に基づき、総合的に判断しております。本番でどの子も全力を出し切り、仲間と知恵を出し合っって工夫することの楽しさを実感できるよう、指導の在り方を検討するとともに、子ども達自身のアイデアを生かし、自分たちで作り上げる運動会という意識と意欲を持って取り組める運動会に改善してまいります。 ・いつも校門前で挨拶やお掃除をしてくださる校長先生、教頭先生ありがとうございます。個人的には学年レクリエーションは不要なのではないかと思ひます。計画する保護者にも負担が偏ります。休みをとらなくてはならない保護者もいて負担が生じているのではないのでしょうか。保護者の皆さんに意見を聞いて、今後無くしていく方向で考えてもいいと思ひます。 ・親子レクリエーションは、保護者が来られない子が悲しそうで、心苦しく感じました。 ◎親子レクリエーションにつきましては学校のみで判断できるものではなく、今後役員会で協議される内容となっております。いただいたご意見は、役員会にて今後の検討の参考とさせていただきます。 ・少子化も進み、幌向地区は他から離れた地域のため、地域活動や交友関係などとても狭い範囲にとどまりがちと感じられます。今後、中学校も部活の種類も減り、他の地域に行かざるを得ない場面も出てくると思うので、他校との交流授業などがあると、子どもたちの視野も広がり、少し先の将来に目を向ける足がかりになるのではないかと考えています。 ◎子どもたちの視野を広げる取り組みとして意義のあるものと受け止めております。教育課程や移動・安全面等を考慮しながら、今後の課題として検討してまいります。</p>
	<p>〈児童の記述から〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんながやさしくなるように、みんなにあいさつする。 ・あいてのやなことをしないこと。ことばをきれいにする。 ・みんなで楽しく学習ができると、さらによくなります。 ・相手の気持ちを考える。 ・あいさつをして、みんなと笑顔にしたいです。 ・誰かと一緒に協力して何かに取り組んだり、教え合ったりしたい。 ・自分らしくいる。交流を深める。 ・思いやりを持つ。あいさつをもっとする。 ・楽しい行事を増やす。 <p>〈教職員の記述から〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの教職員も同じ考えを持って指導にあたること、共有していく姿勢をもつことが必要。 ・一年後、卒業後、将来と考えて、どのように育っていくか。そのために今何が必要かを考えた指導を行う。 ・多様化、複雑化する中で余裕をもって対応できる環境づくり。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>児童のアンケートにも多くあった「挨拶」や「やさしさ」「思いやり」の心を大切に、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。 教職員一同、日々の関わりを大切にしながら、同じ思いで子どもたちを支えていくことを改めて確認いたしました。 今後も保護者の皆様と力を合わせ、信頼される学校づくりを目指してまいります。</p> </div>

豊の躍動 ひろの

幌向小・豊中 学校だより
第 11 号
令和 8 年 2 月 25 日
発行責任者 幌向小・豊中校長

令和7年度修了まで
1か月！健康管理に
十分注意をしながら
一日一日を大切に、元
気いっぱい登校して
きてください！

学びのスタートは「小さな疑問」と「やってみよう！」

幌向小校長 國行 宏昭

私自身、最近の ICT 機器にはすっかり疎くなってしまい、職員に助けってもらってばかりです。正直に言えば、学ぶ側ではなく、教えてもらう側にいることの方が増えてきました。

そんな私が、冬休み中にホームページの作成や AI を使った会議録づくりを学び直すことにしました。校長の自由研究です。きっかけは、学校評価に寄せられた「もっと子どもたちの様子が知りたい」という声。そして、様々な会議や研修に参加し、その報告をする機会が増えてきたので、その効率化を図りたいという必要感からでした。

「これは避けては通れないな」と思い、以前、職員が紹介していたポータルサイトや授業記録の AI での解析を思い出し、とりあえずやってみるかと思ってみました。そこからの学びは、まさに探究そのものでした。わからない言葉を調べ、やり方を探し、試行錯誤の繰り返し。それでもわからないことは、詳しい職員を頼って教えてもらいました。

こうした学びは、日頃から職員が子どもたちと一緒に進めている取組です。疑問を持ち、調べ、考え、自分で解決する。「こんな学びを、子どもたちにも身に付けてほしい」

その願いは、実は大人の私たち自身にも当てはまります。ICT が苦手でも、経験が少なくても「やってみよう」「やってみよう」という気持ちがあれば、学びは必ず動き出す。そんな当たり前のことを、私は今、改めて感じています。私が、今回の挑戦で得た技術は、まだ本当にささやかなものです。ですが、新しいことを知る楽しさや、できるようになっていく喜びは、子どもたちが味わっているものと同じでした。

これからも、少しずつ学び続けていきたいと思えます。そして子どもも、職員も、保護者や地域の方も含め、学校全体が「やってみよう」から学びが始まる、そんな風土が根付く学校にしたいと思えます。

話は変わりますが、こうした学校にしていくために、3年生以上の学年でブロック内教科担任制を取り入れていくことを決めました。詳細については、2月末の参観日で全体懇談を設定し、そこでお伝えします。ぜひ、ご出席ください。

「結果の先にある本当の価値」

豊中校長 高田 恭介

イタリア・ミラノで開催されている冬季オリンピック。スノーボード・ハーフパイプに出場した前回金メダリストの平野歩夢選手は、1か月前に負った大けがを抱えながら7位入賞を果たしました。順位だけを見れば悔しさも残る結果かもしれませんが、しかし、その挑戦の過程にこそ、私たちが学ぶべき価値があると感じます。

平野選手は日頃の練習について、「今日はここで止めようと思ってから、あともう一回やる」と語っています。自分で限界を決めない。疲労や恐怖、迷いがあっても、もう一本滑る。その“あともう一回”の積み重ねが、世界の頂点へとつながってきました。華やかな舞台の裏側には、転倒し、技を失敗し、それでも立ち上がり続ける地道な努力があります。

今回の大会後、彼は「生きて帰ってこられてよかった。生きるか死ぬかの闘いだっただ」と述べました。命の危険と隣り合わせの大技に挑み続ける覚悟。その言葉には、結果以上に重い意味があります。大けがを負いながらも逃げずに舞台上に立った姿は、挑戦とは何かを私たちに問いかけています。

本校の合言葉は「トライアンドエラーアンドトライ」。失敗は終わりではなく、次への通過点です。思うようにいかず心が折れそうになっても、「あともう一回」と踏み出す勇気が自分を成長させます。平野選手の生き様は、挑み続ける姿そのものに価値があることを教えてくれています。生徒の皆さんにも、自らの可能性を信じ、何度でも立ち上がる強さを育ててほしいと願っています。

【中学校区が目指す子ども像】

志高く
たくましく生きる子ども
～夢を追いかけて楽しく学び
感謝の心を忘れない 幌向の子ども～

【幌向小学校緊急メール】



学校閉庁日と同様の学
校緊急メールアドレス
です。

horomuis@edu.hamanasu.com

【豊中学校緊急メール】



休日用の学校緊急
メールアドレスです。

yutakac@edu.hamanasu.com

令和7年度 3月行事予定

日	小学校	中学校
1日(日)		
2日(月)		諸費納入日⑩
3日(火)	2.3年5時間授業日	
4日(水)		公立高校一般入試学力検査
5日(木)	定例職員会議	公立高校一般入試面接等
6日(金)	6年生を送る会 1年4時間授業日	
7日(土)		
8日(日)		
9日(月)	3～6年5時間授業日	3年生を送る会リハーサル
10日(火)	ピア・サポートDAY 3～6年5時間授業日	3年生を送る会
11日(水)	3～6年5時間授業日	同窓会入会式・公立高校一般入試追検査日
12日(木)		第78回卒業証書授与式
13日(金)	1年4時間授業日 学校開放停止	学年・グループ会議⑨
14日(土)		
15日(日)		
16日(月)	校内安全点検日	
17日(火)	2.3年5時間授業日	公立高校入試合格発表
18日(水)	卒業式前日準備(5年) 1～4・6年4時間授業日	
19日(木)	第127回卒業証書授与式 1～4年臨時休業日	定例職員会議⑨
20日(金)	春分の日	春分の日
21日(土)		
22日(日)		
23日(月)	1年4時間 3～5年5時間授業日	
24日(火)	1年4時間 2～5年5時間授業日 学校開放再開	学年末大掃除・教室整備
25日(水)	修了式・離任式	修了式・離任式
26日(木)	年度末休業	年度末休業
27日(金)		
28日(土)		
29日(日)		
30日(月)		
31日(火)		

小学校

スキー学習終了！



3年生から6年生が2回ずつ、2年生が1回のスキー学習が終了しました。5.6年生は、萩の山とグリーンランドの両方を経験しました。

今年度もボランティアの募集に数名の保護者の方にこたえていただきました。子ども達の技術の差が大きいため、協力していただき本当に助かりました。ありがとうございます。※1年生は開発工建さんに造成していただいた雪山にて学習しました。ありがとうございます。



異文化に親しむ

1月26日、国際交流員の方にお越しいただき、1年生がアメリカの食文化について学習しました。ハンバーガーやホットドッグ、ステーキなどがアメリカ発祥であることを知り、驚く子どもたち。食を通して異文化に親しむよい機会となりました。



中学校

「令和7年度 全国体力・運動能力調査」報告

中学校 2年男子	握力(kg)	上体起こし (回)	長座体前 屈(cm)	反復横とび (点)	20mシャトル ラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ
	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
全国	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74
北海道	29.63	25.61	43.58	50.36	75.24	8.17	195.81	20.57
学校	29.07	23.93	41.87	53.27	71.40	8.12	209.27	21.50

中学校 2年女子	握力(kg)	上体起こし (回)	長座体前 屈(cm)	反復横とび (点)	20mシャトル ラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ
	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
全国	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43
北海道	23.17	20.85	45.62	44.40	46.84	9.16	162.75	12.34
学校	22.53	17.89	40.22	40.71	47.31	9.28	166.00	12.78

2年生対象の全国体力・運動能力調査の集計結果です。男女ともに「ハンドボール投げ」は、全国平均より高い結果でしたが、男子4種目女子残りの種目で全国平均より低い結果となりました。男女ともに柔軟性や持久力に課題が見られました。また、生徒質問紙から、男女ともに運動する時間は一定程度あるものの、「学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビ、スマートフォンなどの画面を見ている時間」が5時間以上の生徒が全国に比べて、高い傾向にあります。

これらの結果から、保健体育科の授業を中心に、体力向上のみならず、健康の保持増進を目的に、望ましい生活習慣を身につけることができるよう指導していきます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

◆岩見沢市学校教育スローガン◆

北海道 岩見沢市 学校教育スローガン

キミがHERO

～「学ぶ楽しさ」と「伸びる喜び」を実感できる学校教育～

子どもが主人公

教師が主人公

学校が主人公

学びを自分事とする教育

Project 1

校内研修の充実

・授業の質的転換
・学ぶ楽しさを実感する授業

Project 3

授業時数特別校制度

・教育課程の裁量権(カリキュラムマネジメント)
・子どもの資質・能力を伸ばす時間の充実

2年間で子どもの学びを本気で変える

Project 2

岩見沢型ピア・サポート

・子どもが安心して学ぶことができる学習集団づくり
・MLAの活動を学習活動に取り入れていく

Project 4

コミュニティ・エリア構想

・エリア内における小中の連携強化
・学校だけでなく、社会観がかりで子どもを育てる
・地域との結びつきの強化

このたび、岩見沢市より「R8-R9 岩見沢市学校教育改革ビジョン」が示されました（上記参照）。

「人生100年時代」といわれるこれからの社会では、学び直しやスキルの再構築を重ねながら、多様なキャリアを歩む力が求められます。そのため、これからの教育には、皆が同じ内容を同じ方法で学ぶのではなく、一人一人が自らの特性や個性を生かしながら、主体的に学び続ける力を育むことが重要であるとされています。本市では、「学びの動機づけ」をアップデートし、「学ぶ楽しさ」や「伸びる喜び」を実感できる教育の実現を、今後2年間の重点目標として掲げています。4つのプロジェクトを推進し、子どもたちの学びを変え、未来を支える教育の実現を目指します。

本校では、この方針が示された直後に教職員へ内容を共有し、方向性の確認を行いました。また、先日実施した入学説明会においても、新入生保護者の皆様へ本ビジョンの概要と本校の取組についてお伝えいたしました。

今後も市の教育改革ビジョンを踏まえながら、本校の教育活動を着実に進めてまいります。子どもが主人公、教師が主人公、そして学校が主人公となり、「学びを自分事とする教育」の実現に向けて取り組んでまいります。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

小学校

連絡 お願い 連絡

令和8年度 児童会書記局 前期児童会役員決定

2月9日に前期児童会役員選挙行われました。候補者は、玄関前や昼の放送などの限られた時間の中、選挙活動を行っていました。次年度も笑顔と挨拶があふれる幌向小学校を目指して頑張ってください。

会長	5年	中村 凜 さん
副会長	5年	古軸 陸斗 さん
	4年	柳谷あやめ さん
書記	5年	村井 英奈 さん
	4年	松井 錬 さん

中学校

連絡 お願い 連絡

◆□■ 今後の部活動について ◆□■

部活動につきまして各学校では、人数不足のため休部や合同チームでの活動が余儀なく、学校単体での活動が厳しい部がほとんどで豊中学校も例外ではありません。そのため、岩見沢市においては、部活動の地域展開が進み、拠点校やクラブチーム等の受け入れが可能となってきています。ついで、令和8年度以降の部活動の募集について、次のとおり考えております。

○男子バスケットボール部 → 募集停止

○女子バレーボール部、卓球部、

ソフトテニス部 → 条件付き募集

令和9年度中体連終了後（現中学1年生終了）までの活動とする。

○美術・技術部 → 募集

【校訓】

- ・聡明
- ・自律
- ・友愛

豊の躍動

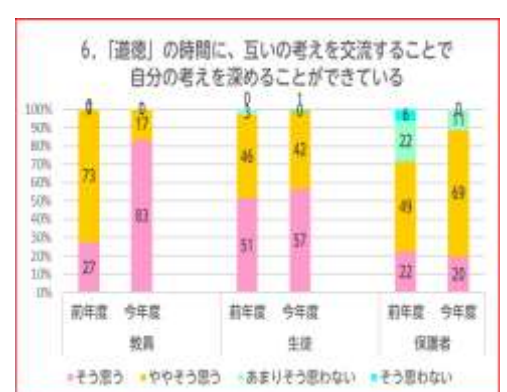
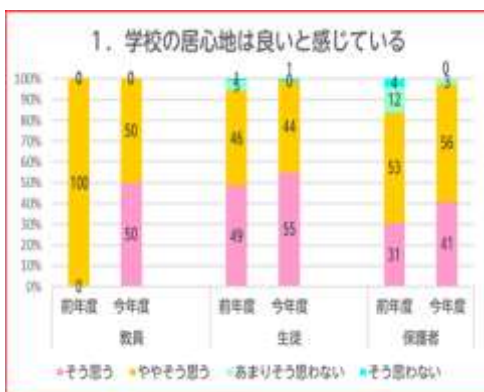
「令和7年度学校評価」の結果から

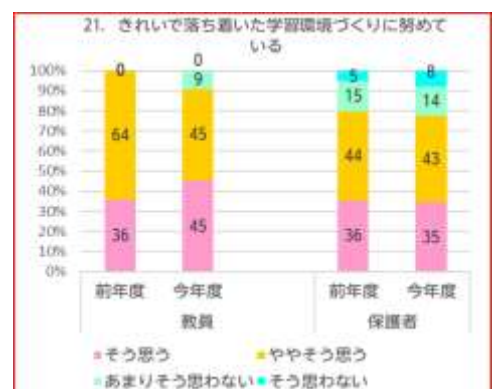
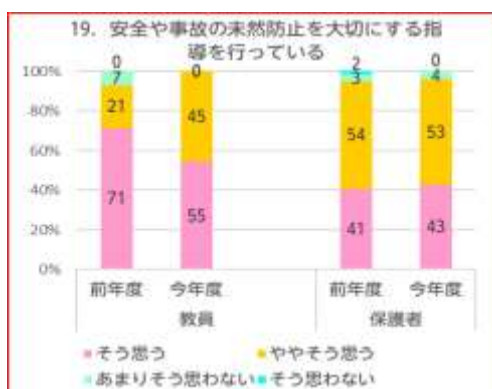
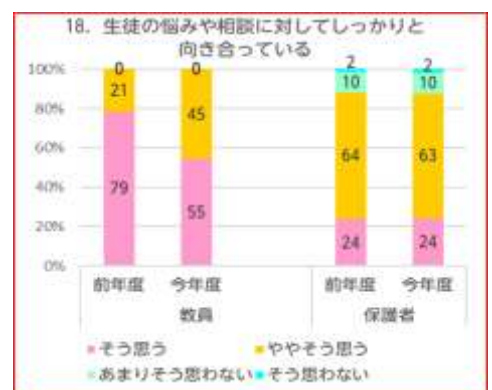
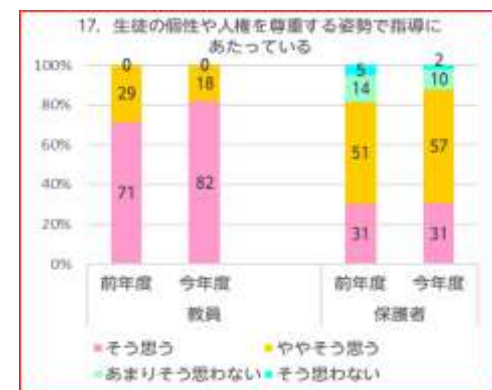
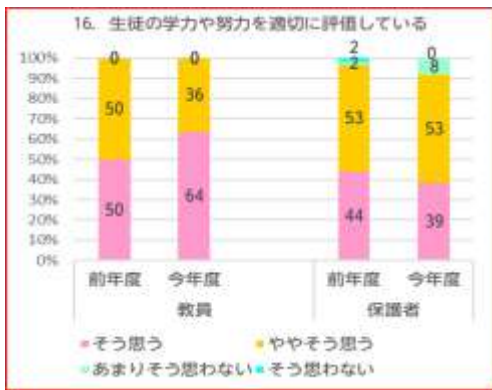
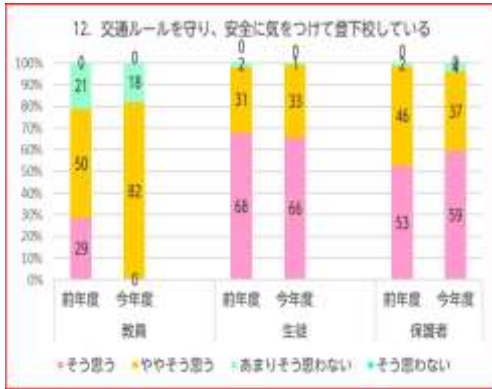
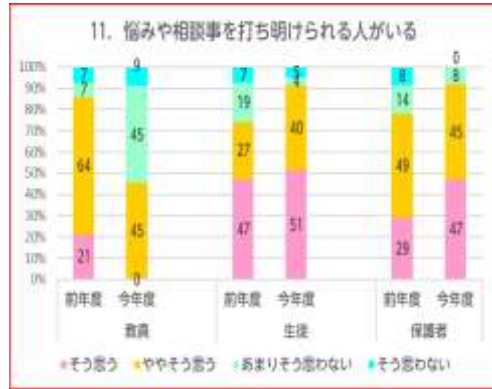
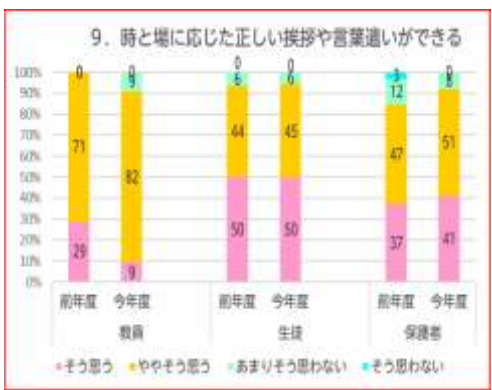
本年度の教育活動を振り返る「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。成果と課題を踏まえ、目の前の生徒たちのために、より充実した教育活動が展開できるように、今後も保護者の皆さま、学校運営協議会等の地域の方々のご理解、ご協力を賜りながら、職員一丸となって「チーム豊」・「チーム幌向」で取り組む覚悟です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

《学校評価アンケートから》

設問2.「学習に意欲的に取り組んでいる」、設問3.「基礎的・基本的な学力が身についている」の否定的回答を深刻に受け止め、今後も授業改善を基軸に学力の定着を図ってまいります。また、総合的な学習の時間や教育相談等を通して、自分の将来に対する目標や見通しをしっかりと持たせてまいります。設問4.「家庭学習を行う習慣が身についている」、設問13の「テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに注意し、規則正しい生活を送っている」の肯定評価が上昇するよう、ご家庭のご協力もいただきたく思います。

なお、設問1.「学校の居心地は良いと感じている」や設問11.「悩みや相談事を打ち明けられる人がいる」の否定的な回答がなくなるよう、努力して参ります。





《自由記述についての回答と今後の対策》

一部抜粋させて
いただいております

■全体に関わって

①学校にお願いすることではないと思いますが、柔道着のレンタルは有り難いと思いましたが、制服に関しても譲渡する機会があればと思います。男子は三年間同じ制服を着ることが難しいです。卒業時もし希望される方がいらっしゃれば譲渡したいです。

【回答】

ご意見ありがとうございます。譲渡ではないですが、市役所で制服のリサイクルを行っています。協力できる方はお願いしたいです。

②正直、学校の中のことはわかりませんのでこのアンケートに意味があるのか疑問です。

【回答】

ご意見ありがとうございます。地域・家庭・学校が一体となって、お子さんの成長を助長していくことが求められています。学校のことについて評価していただき、それに基づき、次年度へつなげていきたいと考えますので、アンケートへのご理解とご協力をお願いします。

③部活動について、子供たち、保護者の意見をしっかりと聞いてほしい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。部活動については、少子化に伴い地域展開への移行していく方針です。本校としましても、岩見沢市拠点校やクラブチームへの段階的な移行を考えています。現1、2年生につきましては、豊中学校の部活動として行う予定です。

④コロナ禍から手洗い場の水道水を水筒に入れるのは抵抗があるらしく、ウォーターサーバーのようなものがあるといいのかなと思います。

来年度の中体連で運動部が豊中学校からなくなるとのことで、運動部を辞めることになった場合は内申点に影響あるのでしょうか。影響ないように配慮していただきたいです。

【回答】

ご意見ありがとうございます。ウォーターサーバーにつきましては、購入費、維持・管理等の関係で導入は厳しいと考えます。部活動につきましては、③のとおりです。部をやめることで不利益はありません。

⑤いつもご指導ありがとうございます。今年は変化の一年だったと思います。学習面でも（定期テスト等）行事事でも戸惑いが多い一年でした。今までの豊中らしさを残した学校生活、行事等を行って欲しいと思います。

【回答】

貴重なご意見ありがとうございます。実施後にはしっかりと反省を行い、目的の達成状況や成果、課題を確認し、次年度に向けて改善を図ることが重要だと考えています。過去のやり方を踏襲するのではなく、現在や未来に合った計画を立て、常に工夫と改善を加えていくことが必要と考えています。職員間でしっかり共有し、次年度に生かしていきたいと考えています。

⑥以前、子どもたちから「〇〇先生が〇〇先生に怒られてた」「〇〇先生大丈夫かな」など、先生間の様子を耳にしたことがあります。今はあまりそのような話も聞かなくなったので、もうないものと思いますが、実際、私も学校行事等で行った時に、先生たちのやり取りを見ていて、どうなんだろうと思ったことがあります。先生間で意見を交わす指導などされることもあると思いますが、いろんなことを敏感に感じ取る年頃の子たちですので、ご配慮いただければと思います。

⑦先生が先生に強い口調で注意しているのを、見てしまいました。子供達の前でも同様の事があるようです。先生達は気にしていないのかもしれませんが、子供達は見るたびに、大丈夫なんだろうかと心配しているようです。せめて、子供達の前では控えていただきたいです。

【回答】

ご意見ありがとうございます。ベテランが経験の少ない先生を指導・助言することは必要なことですが、時と場所の配慮が足りなかったです。たいへん申し訳ありません。以後、子どもたちの前でこのようなことがないように、指導してまいります。気になることがありましたらご連絡をお願いします。

⑧修学旅行の際は忙しいのにたくさんの写真をアップして下さり、とても楽しみにしていましたし安心もしました。このことについては様々な社会状況の変化で来年はどうなるのかと思いますが親としてはとても嬉しく拝見していましたのでお伝えします。ありがとうございました。

【回答】

温かいお言葉をいただきありがとうございます。ほんの一部の違法な目的外使用のためにスマホ使用を制限されることに憤りを感じます。ご好評をいただいた修学旅行の写真の配信につきましても厳しい現状であると考えています。

■学習グループに関わって

・市内の他校で、一年生が市内3校の高校に見学に行く機会があると聞きました。幌向は、市内であっても交通機関を利用しなければならない等難しいかもしれませんが、職業体験や上級学校見学の一貫として、子供達が進路選択を考えるきっかけとしてよい試みだと感じました。豊中でも可能でしたら検討お願いしたいです。

・高校進学以外にも、色々な資格など、様々な道があるんだなと思わせるアプローチがあっても良いと思います。

・わかりやすい授業につきると思います。生徒が取り組んだ分、成果がしっかり出ればモチベーションの維持につながると考えます。

・上の子で中間テストを経験しておりますが、勉強が苦手な我が子については、入学早々の学力テストはあるものの、前期中間テストがないのは残念でした。中学校で、学年内の順位や自分の学力の状況を早い段階で認識し、その後の学習意欲を少しでも持てたら良かったと思います。1年生の中間テストだけでも残していただけると個人的には良かったです。

・今年度から中間テストが廃止され、子どもにも感想を聞きましたが、総合Cのあとの中間テストがないのは、とても良いと言っていました。苦手な数学と理科は、単元テストや期末テストではある程度点数が取れることもありますが、学力テストとなると点数がとれず、基礎基本がまだ身につけていないのかなと思います。

【回答】

貴重なご意見ありがとうございました。

市内の高等学校の見学につきましては、来年度の総合的な学習の時間の指導計画策定の際に、検討させていただきます。また、3年間の総合的な学習の時間の教育計画を見直し、多様な進路の選択肢に触れられるよう改善してまいります。

定期テストの在り方につきましては、生徒の意見、保護者のみなさまから頂いた意見を参考に、次年度の在り方を検討させていただきます。

■生徒グループに関わって

・体育祭について。今までは陸上記録会的な感覚でしたが、今年度は球技大会なのかなと感じます。事前にアンケートをとったようですが、その質問の意味が分かりづらかったように言っていました。今までと同じ内容で良いか、変えた方が良いかみたいな質問があったようですが、これほどまで内容が変わるとは思っていなかったようです。

今年の内容では、他の種目の人たちの応援などもできず、自分の種目をこなすだけで、盛り上がりには欠けるのではないかと感じました。陸上競技が得意な子の中には、記録の更新を狙っていた子もいたと思います。これまで何十年も記録を残してきた伝統が昨年で途絶えてしまったと思うと残念です。

・校長先生を始め、いろいろな先生に声をかけてもらったり、担任以外の先生と面談したりする機会をいただけて、ありがたく思っています。

・体育祭で球技が増えたことで、別々に球技をしている時は、応援もできず、淡々とこなしているようで、盛り上がりには欠けているようでした。別々に球技をするよりも、団体競技や陸上競技を増やしてもらいたいです。球技大会もあるなら、体育祭で球技をやらなくても良いのではとも思います。

・体育祭は今年球技大会を導入されましたが、生徒たち各々が別競技をしているので、仲間に応援されもせず、しにも行けずという状況が残念だったようです。見てもその通りだなと思いました。また、体育祭の方向性を決めるアンケートがわかりにくく、まさか球技大会になると思わなかったとも聴きました。豊中のこれまでの陸上の記録を絶やすのは伝統がなくなるのでは？と子どもたちはそんなことも話していたようでした。

・中学生になると、悩みや思いを先生に純粹に相談することもなくなっていると思いますが、何かにつけ、先生方が気にかけて声をかけて下さっているということを子どももわかっていますし、親としてもありがたく思っています。今後ともよろしく願いいたします。

【回答】

誰にでも相談できる環境づくりに関しては昨年度からさらに力を入れて取り組んでいます。先生方だけでなく、事務の方や公務補さんなども日常で関わる機会もある中で、豊中学校に関わるすべての職員が、全校生徒とつながっているという意識をもって教育相談を実施しています。体育祭については、検討中です。



1年の仕上げ! キーワードは『磨く』

東小だより

岩見沢市立東小学校 学校だより

<学校教育目標>

- 進んで考える子どもの育成
- 心と体をきたえる子どもの育成
- 思いやりのある子どもの育成
- 最後までやりぬく子どもの育成

【2月号】

令和8年2月24日 発行
文責 疋田 博和

「人にやさしい言葉を使おう」

校長 疋田 博和

如月2月も下旬です。3学期これまで、各クラスや学年において、しっかりと真剣に学び進めるように「人にやさしい言葉を使おう」と取組をしてきました。本当に真剣に取り組みを進めており、学びまともに結びついてきております。また、春に近づいてきたとは言っても、冬真っ最中です。登下校の安全や日常の安全意識をしっかりと指導しています。ご家庭でも、<厳冬期の冬道の交通安全への声かけ>をお願い致します。



<授業時数特例制度の活用について>

東小学校では、文部科学省の授業時数特例制度の活用等を行うことにより、子どもたちの実態を踏まえつつ、目指す教育目標の実現に向けて、特色ある教育活動を進めております。

令和8年度についても、全教職員の創意工夫により、引き続き実施をしております。例えば、国語と算数において、10から15時間の授業時数増で編成し、①言語能力、②問題発見、活用能力の育成を図り、学習の基盤としての基礎学力の定着を目指しております。令和8年度の学力テストの結果を受けて、分析と考察を行い、皆様に結果をお伝えしてまいります。

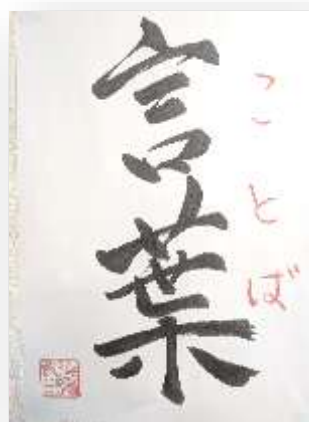
安全面にかかわり・・・冬は車の制動距離が伸びますので、「車がないこと・停車していること」を目視で確認して渡る習慣をつけることが大切です。また、気温の上昇に伴い、屋根からの落雪には、細心の注意が必要です。ご家庭でも、融雪期について安全指導をお願いいたします。

<登下校について、継続指導している内容は、以下になっています。>

◎ 道路⇒雪山危険 「飛び出し!禁止!!」

◎ 屋根雪⇒落雪危険 「屋根の下に行かない」

□ 「車がないこと・停車していること」を確認して渡る



第126回 卒業証書授与式のお知らせ

東小学校第126回卒業証書授与式を下記の日程で挙行いたします。6年間心豊かに成長した45名の児童が東小学校を巣立ちます。

- 1 日時 令和8年3月19日(木) 9:30~10:40
- 2 式場 岩見沢市立東小学校 体育館
- 3 その他 在校生の参加対応について
 - ・5年生児童は、在校生代表として参加となります。(10時50分下校)
 - ・1~4年生児童は、臨時休業(お休み)となります。

令和7年度 卒業式テーマ

輝く未来
～夢への道を切り拓こう～

東小の新しいリーダーが決まりました

来年度の前期児童会役員選挙が2月20日(金)に行われ、新書記局のメンバーが選出されました。立会演説会では、今後のよりよい学校生活に向けて、公約を堂々と述べる候補者の子ども達。これまで以上に主体的な活動に期待が膨らむところです。

令和8年度 前期児童会書記局

会長	井深 蒼士 さん(5-1)
副会長	中川 翠優 さん(5-1) 松田 花音 さん(4-1)
書記	水口 蒼太 さん(5-1) 栗中 陽太 さん(4-1)

今年度のスキー学習を振り返って

今年度のスキー学習(萩の山市民スキー場・グラウンド築山)が、無事に終了しました。子どもたちは斜面に果敢に挑戦し、転んでもあきらめずに何度も練習を重ねる姿がとても印象的でした。その結果、スキーの基本技術はもちろん、バランス感覚や判断力などもぐんと向上し、子どもたち一人ひとりの成長を感じられる学習となりました。

また、今年度の萩の山での学習では、「岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業ボランティア」として、大黒洋二さん、成田秀彦さん、土田雅満夫さん、三沢靖治さん、河村克也さんに、多大なるご協力をいただきました。安全管理や準備、そして子どもたちへのあたたかい指導など、さまざまな場面で支えていただきました。改めて、心より感謝申し上げます。



笑顔いっぱい！東認定こども園との交流会

2月18日(水)3校時、東小体育館で、東認定こども園の年長児のみなさんを迎え、1年生との交流会を行いました。はじめは少し緊張した様子も見られましたが、あいさつを交わすうちに笑顔が広がりました。全体での「お化けの命令」では、声をよく聞きながら元気いっぱいに体を動かし、まちがえると「お化けバイバイ！」と楽しそうに手を振る姿が見られました。

続くグループ対抗の「ビンゴ」では、1年生がやさしく教えながら一緒にカードを選び、協力して取り組むことができました。ビンゴがそろそろと歓声が上がり、会場は温かな雰囲気になりました。新1年生にとって小学校生活への期待がふくらむ、実りある交流会となりました。



力を合わせて鬼退治！心つながる縦割り活動

2月4日(水)に、6年生が中心となり、縦割り活動「縦割りの6年生鬼を見つけよう！」を行いました。給食後、体育館に集合し、班ごとに並んでルールを確認した後、いよいよスタート。学校のさまざまな場所に隠れた自分の班の6年生を探し、見つけたら1対1でじゃんけん勝負をします。1～5年生全員が勝つと「鬼は外ミッション完了」です。校舎内を巡りながら、「いたよ！」「がんばれ！」と声を掛け合う姿があちこちで見られ、学年をこえた温かい交流が生まれました。6年生も鬼役として場を盛り上げ、下級生を楽しませようと工夫する様子が印象的でした。鬼をやっつけた後は、そのまま縦割り班清掃へとつなげ、協力して活動を終えることができました。笑顔あふれる、思い出に残るひとときとなりました。



SNS上の暴力行為動画の投稿・拡散への対応について

SNS上に児童生徒間の暴力行為等の動画が投稿・拡散されている事案を受け、教育委員会より通知がありました。暴力やいじめは決して許されるものではなく、学校の内外を問わず見過ごされることがないように、改めて取組を徹底します。

- いじめ・暴力行為の確認
 - アンケートや面談などを通して、見過ごされている事案がないか確認します。
 - いじめを許さない環境づくり
 - 重大な人権侵害であり、場合によっては犯罪にもなり得ることを指導し、安心して相談できる環境を整えます。
 - 情報モラル教室の実施
 - SNSでの誹謗中傷や不適切な投稿を防ぐため、情報モラル教室を徹底します。
- 引き続き、子ども達が安心・安全に学校生活を送れるよう努めてまいります。

こども向け相談窓口一覧(暴力行為・いじめ関連)

名称	所管等	電話番号・関連URL	概要
「相談窓口を探す」コーナー	こども家庭庁	https://www.kodomo.go.jp/aidan/	こどもが抱える様々な困難(いじめ、心の悩み、人権侵害等)について、こども自ら悩みを相談でき、SOSを発信できる相談窓口の情報を掲載しています。
24時間子供SOSダイヤル	文部科学省	0120-0-78310 (24時間年中無休) https://www.mext.go.jp/a/y/sos/	いじめで困ったり、自分や友だちの安全に不安があったりしたときに、全国どこからでも、24時間いつでも、電話で相談できる窓口です(通話料無料)。電話をかけた所在地の教育委員会の相談機関につながります。こどものほか、保護者などからの相談にも応じています。
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110 (平日8:30~17:15) https://www.moj.go.jp/110/	いじめや体罰、虐待など、こどもをめぐる様々な人権問題についての相談を受け付ける専用相談電話です(通話料無料)。電話は最寄りの法務局につながり、法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じます。
チャット人権相談(LINEじんけん相談、こどもの人権SOSチャット)	法務省	<LINEアカウント名> 法務局LINEじんけん相談 <検索ID> @linejinkensoudan (平日8:30~17:15) https://www.moj.go.jp/110/	チャット形式(LINE)で人権相談ができます。また、GIGAスクール構想による1人1台端末からも相談を受け付けています(こどもの人権SOSチャット)。
こどもの人権SOSミニレター(便箋兼封筒)	法務省	https://www.moj.go.jp/110/	全国の小中学校の児童生徒を対象に、便箋兼封筒付きのミニレターを配布しています。返信は、法務局職員又は人権擁護委員が行います。
こどもの人権SOS-eメール(インターネット人権相談)	法務省	https://www.jinken.sos.go.jp/	パソコン、スマートフォンなどからインターネットを利用して、いつでも人権相談することができます。後日、最寄りの法務局からメール、電話又は面談により回答します。
都道府県警察の少年相談窓口(ヤングテレホンコーナー)	各都道府県警察	https://www.moj.go.jp/110/	こどものことで悩みを抱えている御家族や、いじめ、犯罪等の被害に遭い、悩んでいるこども自身のための相談窓口です(都道府県によっては通話料が有料となります)。



各種表彰関係

《 令和7年度 岩見沢市教育実践奨励表彰 》

◆児童生徒優秀賞

吉田 晴さん(6年1組)

【北海道日本ハムファイターズジュニアチームに選出。NPB12球団ジュニアトーナメント KONAMI CUP 出場】

《 第57回子ども書初大会 》

◆岩見沢市教育委員会教育長賞

谷 航太郎さん(3年2組)

《 サッカー:東フットボールクラブ 》

◆第36回全日本フットサル大会

北海道予選 空知地区予選大会

準優勝

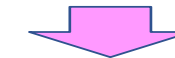
《 バドミントン:東ジュニアクラブ 》

◆第49回会長杯バドミントン大会

小学生女子 複 優勝 目黒 あかりさん(3年1組)

行事予定

2月	24日(火)	寺子屋 スクールカウンセラー来校 情報モラル教室(5年)
	25日(水)	参観日(低) 口座振替日 情報モラル教室(6年)
	26日(木)	参観日(高)※3~6年5時間授業日
	27日(金)	参観日(中)※2~4年5時間授業日 3年親子レク
3月	2日(月)	町内見守り①
	3日(火)	登校指導日 町内見守り② 寺子屋
	4日(水)	町内見守り③
	5日(木)	6年生を送る会
	10日(火)	たんぼぼ学級卒業を祝う会
	17日(火)	卒業式総練習
	18日(水)	卒業式前日準備
	19日(木)	第126回卒業証書授与式(※1~4年臨時休業)
	25日(水)	修了式 離任式 大掃除 口座振替日



春休み

4月	7日(火)	1学期始業式
	8日(水)	入学式

MISONO



学校教育目標

- 学習する子
- 助け合う子
- やりぬく子
- たくましい子

第 12 号

～学び合い・支え合い・高め合い～ 令和8年2月25日 文責 尾見 秀樹

3 学期・・・6年生17日・5年生20日・1～4年生19日

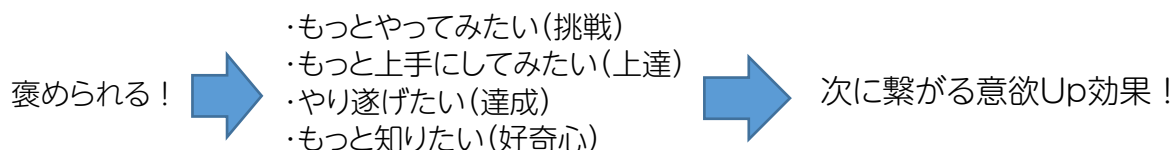
校長 尾見 秀樹

立春が過ぎ、暦の上では春を迎えました。例年であれば、「歩道脇の雪山はまだうず高く、春を感じるのは先のこと」と思う頃ですが、今年は早くも春の気配が感じられます。

さて、三学期も残り一か月となりました。学習面では一年間の総復習、生活面では反省と次年度に向けた取組が多くなります。「反省」と聞くと、どこか後ろ向きな印象を抱きがちです。しかし、一年間を振り返る中で最も大切なことは、子どもたちの努力や成長をしっかりと認めることです。「褒めて終わる」「褒められて終わる」一年にしていきたいものです。そこで今回は、改めて「褒める」ことの効果について考えてみたいと思います。

「褒められる」と、内発的動機づけが高まる効果があると言われています。

※内発的動機づけとは、外的な要因とは無関係に、自分自身の内面からわき起こる興味や意欲によって、動機づけされている状態を指します。



- ①自己肯定感が高まる ～褒められると「自分には価値がある」と感じやすくなります。
- ②やる気(モチベーション)が上がる ～「頑張りを見てもらえた」と感じると、もっと頑張ろうという気持ち生まれます。
- ③脳がポジティブに働く ～脳内でドーパミンなどの神経伝達物質が分泌され、幸福感が高まり、学習効率が上がる効果が期待できます。
- ④人間関係が良くなる ～褒める・褒められる関係は信頼を育てます。
- ⑤自己効力感が高まる ～自己効力感が高い人は、困難に直面しても粘り強く挑戦できます。

お子様の頑張っている姿、その努力や過程を具体的に褒めていただくことが、前向きな意欲の向上につながります。結果だけでなく、挑戦しようとした気持ちや、あきらめずに取り組んだ姿に目を向け、子どもたちの意欲と自己肯定感をともに育てていきたいと思ひます。

みその～ずタイムで異学年との学び合い

2月19日(木)から今年度最後のみその～ずタイムが始まりました。今回は、地域ボランティアに加えて6年生も1～3年生の教室に出向き、丸付けや、困っている児童のサポートをしました。6年生に優しく声をかけてもらった下級生は、真剣な表情で問題に取り組んでいました。



また、6年生にとっても人に教えることで基礎を振り返り、誰かの役に立つことで自己有用感を高める貴重な機会となりました。

多くの皆様に支えられているこの取組は、今年で6年目を迎えました。初年度から継続してご協力いただいている方も多く、感謝いたします。今後は、初めての方でも気軽に参加いただける工夫をし、無理なく続けられる形でボランティアの輪を広げていきたいと考えています。

来年度の 児童会役員選挙

2月20日(金)の3時間目に、来年度の前期児童会役員を決める立会演説会と投票が行われました。選挙管理委員の進行も、候補者の演説や責任者のサポートも大変素晴らしかったです。

今まで美園小のリーダーとして責任を果たしてきた6年生から、しっかりとバトンを受け取ろうという4・5年生の強い決意が、一人一人の選挙公約から伝わってきて、とても頼もしかったです。

初めて選挙に参加した3年生の態度も非常に立派でした。これからも美園小に関わるみんなの力を一つにして「学び合い・支え合い・高め合える学校」をつくっていきましょう。



来年度からココが変わります

先日行われた今年度最後の参観日の懇談中に、校長から令和8年度の取組について動画で説明を行いました。以下の3点が次年度の新たな取組です。次年度も引き続きご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。

委員会活動の充実

委員会活動のある日は、全職員が児童会や委員会へ関わられるようにするため、1～3年生は午前授業となります。

緊急引き渡し訓練

危険性が高い場合の下校訓練として、保護者が学校にきて直接児童を引き渡す訓練を実施します。詳細については、新年度になってから改めてお知らせします。

アセスの導入

児童の心の変化を見取るアンケート分析ツールです。毎学期1回(年3回)実施します。年間230円を学年費として徴収させていただきます。

R8年度の主な行事(調整中)

- 4/7(火) 着任式・1学期始業式
- 4/8(水) 入学式
- 4/21(火) 参観・懇談・P総会
- 5/23(土) 運動会
- 6/5(金) 遠足
- 6/8(月) 緊急引き渡し訓練
- 6月末 保護者面談期間
- 7/23(木) 1学期終業式
- 8/19(水) 2学期始業式
- 9/8(火)～9(水) 修学旅行
- 9/14(月) 臨休(教育講演会)
- 10/17(土) 学習発表会
- 12/21(月) 2学期終業式
- 1/15(金) 3学期始業式
- 3/19(金) 卒業式
- 3/25(木) 修了式

美園っ子
たちの活躍
※頑張った
ことは何でも
募集中です。
賞状やメダル
がなくなったら
OK!!



令和7年9月12日
2年長谷川 穂花さん
日本漢字能力検定
◆九級合格



令和8年1月9日
6年 細木 瑛太さん
北海道教育美術展
◆入選



令和8年1月24日
2年 砂沢 音さん
子ども席書大会
◆秀作



令和8年1月24日
3年 中垣 結李さん
子ども席書大会



令和8年1月24日
4年 盛 綾斗さん
子ども席書大会
◆育成会連合会長賞



令和8年1月24日
5年 砂沢 律さん
子ども席書大会
◆岩見沢市教育委員会
教育長賞



令和8年2月1日
2年 田中 鳳臣さん
2年 南 陸人さん
赤レンガカップ争奪
ちびっ子フットサル大会
◆優勝(岩見沢ジュニアFC)



令和8年2月1日
2年 南 陸人さん
赤レンガカップ争奪
ちびっ子フットサル大会
◆最優秀選手賞



令和8年2月16日
4年 櫻川 陽恵さん
ECC 英語能力検定
Primary Intermediate Level
ランク A



令和8年2月15日
3年 佐々木 駿さん
会長杯バドミントン大会
小学生男子B単
◆準優勝



令和8年2月11日
2年 玉田 旬慧さん
岩見沢ジュニアスキー技術選手権大会
◆小1・2年 第1位
札幌ジュニアスキー技術選手権大会
◆小低学年男 第3位
◆スキー級別テスト2級合格

ご連絡

◎教育相談「お話しタイム」のお知らせ

3月3日(火)～13日(金)の期間で「お話しタイム」を実施します。6年生以外の学年は、下校時刻がいつもより早くなりますので、予め右に掲載した行事予定表でご確認ください。

◎みそのジョブズクッキングのお知らせ

3月8日(日)にみそのジョブズ・クッキングを開催します。今回はカレーライスづくりです。詳細は、先日配信した tetoru かCS ブログでご確認ください。

◎ほほづえの会(読み聞かせ)

今年度、最後の読み聞かせを、3月4日(水)に実施します。この日は、教育相談があります。

次年度も引き続き月1回を目安に、実施を予定しています。

◎卒業式

3月19日(木)に第57回卒業証書授与式を挙行いたします。対応は次のとおりとします。

- ・保護者入場の人数制限は無しとします。ただし、指定席に座れるのは一家庭2人までとなります。指定席は抽選で決定します。
※指定席以外に自由席を体育館後方に用意します。
- ・5年生が在校生代表として参加し、合唱や呼びかけなどを行います。
- ・4年生以下は卒業式当日を臨時休業とします。なお、4年生以下の児童の入場は、原則できません。

◎修了式・離任式

3月25日(水)は、修了式・離任式です。1～5年生は、給食ありの4時間授業となります。

6年生は、離任式だけの参加となります。後日、学年から登校時刻等の詳細をお知らせします。

令和8年 3月 行事予定

日	曜	校 内 行 事	授 業 時 数						授 業	給 食	清 掃	
			1年	2年	3年	4年	5年	6年				
1	日											
2	月	Mスタ		5	5	5	5	5	5	・	・	撤
3	火	【組】教育相談日① 参観日・親子レク(6年・5校時) 参観日・懇談日(2年1組・5校時)		4	5	5	5	5	5	・	・	なし
4	水	読み聞かせ② 教育相談日②		4	4	5	5	5	6	・	・	撤
5	木	【組】口座練習 6年生を送る会 教育相談日③		4	4	5	5	5	6	・	・	なし
6	金	学級文庫返却終了 教育相談日④		4	4	5	5	5	6	・	・	撤
7	土											
8	日	育成会「みそのジョブズ・クッキング 防災カレーライス作り」										
9	月	Mスタ 代表委員会(口)		5	5	5	5	5	5	・	・	撤
10	火	【組】年度末清掃週間① 教育相談日⑤		4	4	5	5	5	6	・	・	なし
11	水	教育相談日⑥ フッ化物洗口		4	4	5	5	5	6	・	・	撤
12	木	【組】年度末清掃週間② 教育相談日⑦		4	4	5	5	5	6	・	・	なし
13	金	教育相談日⑧		4	4	5	5	5	6	・	・	撤
14	土											
15	日											
16	月	卒業式総練習 6年生大掃除		5	5	5	5	5	5	・	・	撤
17	火	【組】		5	5	5	5	5	5	・	・	なし
18	水	卒業式前日準備		4	4	4	4	5	4	・	・	撤
19	木	第57回卒業証書授与式		/	/	/	/	3	3	・	・	なし
20	金	春分の日										
21	土											
22	日											
23	月	年度末清掃週間③		5	5	5	5	5	/	・	6年 なし	撤
24	火	【組】		5	5	5	5	5	/	・	6年 なし	なし
25	水	修了式 離任式 あゆみ配布 4時間目大掃除		4	4	4	4	4	/	・	6年 なし	大 掃除
26	木	年度末休業(～3/31)										
27	金											
28	土											
29	日											
30	月											
31	火											

◎美園小学校CS ブログ

美園小学校学校運営協議会(CS)では、ブログの運営を行っています。美園小学校の教育活動を載せていますので、ぜひ、ご覧ください。



先日、1日の訪問者数が500件を越えました!

<http://iwa-misono.sblo.jp/>



令和7年度 中央ブロック(光陵中学校区)学校運営連絡協議会(CAコミュニティワ)

【スローガン】 地域・家庭・学校がWin&Winのお付き合い
～学校っていいな!地域っていいな!～

【めざす子ども像】 あいさつと思いやりを大切にする子ども

【めざす地域像】 関わり合い(接点作り)、支え合い(仲間作り)、学び合う(共有)地域

未来のトビウを拓く、教育のまち 岩見沢

～子どもが煌めく岩見沢の教育づくり～

「地域とともに歩む学校づくり」

「学校を核とした地域づくり」

<岩見沢市の学校教育から>



岩見沢市教育委員会より

教育広報「いわみざわ市の教育」
を発行いたしましたので、ぜひ
ご覧ください。

